理學士 山崎榮作氏著
高等代數學通論
菊判上製美本 紙數六〇〇頁

山崎榮作氏著 平面幾何學講義
山田光雄氏譯 ローレンツ微分積分學
飯島二郎氏著 非ゆうくりつど幾何學

理學博士 本多光太郎氏著
物理學通論
四六倍判上製美本 紙數六〇〇頁

本多光太郎氏著 物理學詳解講義
福井私城氏著 復習用物理學
日下部博士・菊田善三氏共著 天文學汎論
理學士 川北清氏編
物理學 上卷 力學 物性

庄司理學士・佐藤理學士共著 高等教育物理學計算問題集
竹内時男氏著 新原子論講論
助川己之七氏著 原子構造論
西澤勇志智氏著 新兵器化學 毒ガスとけむり
櫻井博士・高松博士共編 化學語彙

理學博士 片山正夫氏著
化學本論
菊判布裝函入 紙數一二〇〇頁

赤井藥學士・勝根藥學士共著 香料製造化學
石尾貞朝氏著 最新榮養品嗜好品製造化學
石尾貞朝氏著 生物化學

理學士 塚本又三郎氏著
近世無機化學講義
菊判上製本函入 紙數七〇〇頁

石川光春氏著 趣味の植物春秋
石川光春氏著 植物の構造と生殖
阿部余四男氏著 現代の遺傳進化學

文學士 須藤新吉氏
論理學通論
菊判布裝函入 紙數六〇〇頁

須藤新吉氏著 ヴントの心理學

出版目録送呈（郵税四錢）
東京市日本橋區大傳馬町二丁目
內田老鶴圃刊行

建築

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商
角野商店

鶴見祐輔氏著

目次

◎現代人讀まざる可らず

思想・山水・人物

◎東京朝日新聞曰く

茗溪會推獎

（最近の鶴見祐輔先生）

◎聽け!! 國を憂ふる新人の大雄辯

鶴見祐輔氏大講演集

高邁なる識見と崇高なる信念
當代並びなき模範的名演說集

（最近の尾崎咢堂先生）

◎憲政史上特記すべき大熱辯

一讀懦夫をも起たしむ！襟を正して讀むべき代表的名演說

尾崎行雄氏大演說集

見よ！不朽の名著

燦として輝く大獅子吼！大文章！
重版又重版、世評いよ〳〵高き三大名著！

東京本郷駒込坂下
大日本雄辯會
（振替東京三九三〇番）

新會員大募集

入會の好機
來れ最も便利な獨學機關へ

實業講習錄は現に商店工場

講習廿四科目

總裁（子爵）澁澤榮一
會長 增田義一

見本無代進呈

帝國實業講習會

實業講習錄

小學卒業生が僅か一箇年で甲種商業學校卒業と同學科目を自宅で獨修出來る

瓶の御注文は迷はずに
畑硝子製造所へ
京城古市町

日立モートル
日立製作所特約店
富田商會

マツダランプの無線用眞空管
サイモトロン
長壽命 增幅率大 音声明瞭 と
無線電話受信機サイモホンC型（三球再生式）

△受信用サイモトロンは三種ありまして型一九九は乾電池に型二〇〇は蓄電池に型二〇一Aは乾・蓄兩電池に使用出來ます
特に型一九九をお用ひになれば電池の壽命が永くて經濟です。
△再生式受信機サイモホンC型は水戶市で東京、大阪、名古屋の放送を高聲器で聽ける程感度銳敏であります。

東京電氣株式會社
川崎

キゴハ体温計

ピアノ
No1…… 650,00
No3…… 800,00
No3……1,100,00

山葉 オルガン

號數	定價
1	45,00
2	55,00
3	80,00
4	85,00
5	120,00
6	150,00
7	180,00
8	200,00
9	300,00
10	350,00

カタログ贈呈

本町 京城 ヤマセ樂器店
電話本局二四七九番
振替京城一〇七五六番
第二營業所 本町ビルディング

資本金 五千萬圓（拂込濟）
積立金 四千七百九十萬圓
株式會社 第一銀行 京城支店
京城府南大門通二丁目九番地
支配人 島原鐵三

共保生命保險株式會社

創立明治二十八年四月　資本金壹百萬圓

保險契約高 壹億參千萬圓
諸積立金 貳千參百萬圓

利附 養老保險
月掛保險
幸福保險
利附 萬壽保險
終身保險

無診査デ貯金ヨリ有利ナノハ「幸福保險」

各種保險ノ案內ハ御一報次第即時送呈ス

支店 東京・京都・大阪・廣島・福岡・富山・仙臺・名古屋・札幌・大阪
出張所 京城・臺北・松江・松本・佐賀・横濱・神戶・高崎・關東（本社內）
支部 岡山・鹿兒島

本社 東京市芝區櫻田本鄉町

京城日報

防穀令と商租權

一

今期議會では割合に多く支那關係の問題が論議されてゐる。われ等はいはゆる內閣質問にはうんざりするが、往々砂礫に黃金をひろふ如き有益な資料をその間から見つける。少くとも問題のヒントだけは與へられる。例へば最近の豫算總會において政友會の植原悅次郞氏が質問せる支那防穀令撤廢問題の如きは、我國の農業に重大なる關係をもつものである。これについて幣原外相は、關稅會議の進行につき本問題を考慮すると答へたが、防穀令を撤廢させる方針だとはいはぬ。考慮してゐるだけであるとつけたし、又若槻首相は防穀令は支那の國內法であり、其維持撤廢は支那の自由であるが其撤廢は我農業に相當影響があり、政府でも對策を硏究してゐると答へて居る。之だけでは政府も植原君も寧して防穀令を撤廢させやうと思つてゐるのか、寧ろ撤廢を防止しやうとしてゐるのか、一向ハッキりしないが、その口吻から判斷すれば、撤廢を恐れてゐることは疑ひをいれぬ。何故に防穀令撤廢を恐れるか。いふまでもなく支那の米がドシ〳〵日本へ這入つてくることになれば少々の外米關稅位では我國の米作は恰も外國棉花によつて內地棉花が殘滅したやうな運命に陷るからだらう。無論日本米の味は格別でこの點では支那米の侵入に對してまさにその存在理由を持つけれど、打擊の重大なるは何人も否認できぬと思ふ。しかも國民の食糧を低廉に供給することは產業振興の第一義であり、この見地において、支那の防穀令撤廢を歡迎する論者もあるやうだが、產業振興のために農業を犧牲にせしめねばならぬはずはない。殊に食糧自給は、マサカの場合に何より大切である。從つて防穀令を歡迎しやうといふことは極端だが、若槻首相のいつた通り支那の國內法であるからいつこれを撤廢するか分らぬ。當分はその懸念はなさゝうだが、我國としては米の生產費を安くし、供給を增加し、米價を低廉ならしめることを今から考慮せねばならぬ。それについても鮮米增殖の一層我國に必要なるを思はざるを得ない

二

大きにわれ等の注意にあたひするのは政友本黨の東鄕實博士および前田房之助氏が滿蒙の土地商租權問題につき質問したとである。これに對し永井外務參與官は、この問題が十年間も未解決のまゝになつてゐるのは遺憾であつて、政府は機會あるごとにその解決をはかつてゐるが、しかし滿洲現狀のため交涉に支障を來してゐる。今後は速かにその解決をはかるつもりであると答へた。この答辯によつて見れば、現內閣が土地商租權問題について交涉をしてゐたのはうそではあるまいそれが滿洲時局のため支障を生じたといふから

には、今日においてその交涉を急ぐ必要あるは當局も承知してゐるだらう、いやすでにその交涉を進めてゐることゝ信ずる。滿洲の政治的狀態が安定し、かつ中央に對して一層多く自治的位置を占めつゝあるに至つた以上、この問題を解決するは現內閣の責任といはねばならぬ。われ等は滿洲の兵亂に際して出兵が避かつたの、警戒がどうのと退らぬ議論を繼續することを、無用の論議だと思つてゐる。かつ餘り滿洲の特殊地域といふことを議會などで公然高唱する必要はない。それよりも實際的に滿洲における我邦人の地位を安固にし我帝國の利益を增進するに努めねばならぬ。若槻首相は過日衆議院の質問に對して從來滿蒙における帝國の利益、地位の確保については一層努力するつもりであると答へた、至極當然としてゐるが、その精神で一つ眞つ先に土地商租權問題を解決して貰ひたい者である

法相の非違を擧げ 砂田氏猛烈に迫る

內田良平氏を社會に葬るべく 首相暗殺の筋書を作らしたと

勞働法案は委員附託 衆議院本會議【九日】

【東京電報】九日の衆議院は三日振の本會議で殊に勞働法案審議デーとて傍聽席は滿員をつげてゐる午後一時十八分開議劈頭政友會の砂田重政氏から緊急問題につき緊急質問を上程する事となり

砂田重政氏（政）重要案議定に先立ち特に此の質問をなすは國政施行上重大關係あるためで本員は實際の證據により首相及法相へ質問せんとするものである首相は若し閉會中に或る

公人の名譽を 傷けんがため

或る者に金品を與へ其の目的を達したものがあつたなら如何なる措置を採るか

とて江木法相が昨年三月內田良平氏を陷れる爲に小橋榮太郞に三百圓を與へ引續き神田前議員氏より千二百圓を[illegible]總監より千五百圓を與へた非違を擧げ

昨年三月、小橋は江木翼氏より內田氏を社會的に葬るべく委囑され其の腹心をして首相暗殺事件と云ふ筋書を造つたのである

とその魂膽を暴露しこれを事實とせば明瞭な犯罪であると斷じ野黨一齊に拍手し與黨は盛んに妨害に努む、砂田氏は政府の整理に小橋榮太郞の告白書を朗讀し法相は不日告發を受くべしと信ずるが

法相自らこれを 微罪不起訴には まさか出來まい

斯くの如く事實明白となれる以上は法相は自ら責めを負ふべきである

と突き込めば與黨盛んに怒鳴る砂田氏更に

新聞の記事をさへ信じやうとする江木君は共に計畫した男の立證を何と辯明するか

と締んで降壇これに對し

江木法相

江木法相 四月十日頃安達貴族院議員からの紹介で小橋に會ひ或る犯罪の申告を受けたのは官吏として當然の手段である

と答ふるや政友會議席にならぬと怒鳴る

法相 砂田君に名刺で紹介したのも事實である、其の他の事は全然無根である若し砂田君の言ふ事が誤りないとするならば自分は當然責任を負ふ

と答へたが若槻首相は應答せず政友會席に答辯を求め喧騷を極む

砂田氏 再び登壇して與黨の妨害裡に首相の答辯を求め法相は質問の主點に何等答へない、吾々は只ないと云ふだけでは承服し得ない、國民の疑惑も亦隨して是れにより一掃さるものでない、須らく沈思默考の上答へて貰ひたい

と締んで降壇

若槻首相 砂田君は若し斯樣な事があらばと質問されたが首相として自分は斯くの如き事はないと云ふ外答ふる必要なし

と突放し

法相 何度答ふるも同じ事である、小橋を神田に紹介した後の事は少しも關知しない

と興奮して咆哮し與黨の歡呼、野黨の罵聲裡に波瀾の幕は漸く治まり漸く日程に入り

勞働爭議調停法案及び治安警察法中改正法律案

を一括議題に供し若槻首相法案提出理由を說明しこれに對し質問すべく

藏園三四郞氏（本）勞働組合法案提出前に爭議調停法を提出せる理由如何

と質問し組合法の骨拔きを難じ組合に交涉權を認めぬときは本案の申請のみを認むる事となり更に監督官廳が必要に應じ調停委員會に附するを得とせるは調停の强制效力なきに矛盾するもので又調停法十九條は治安法十七條が變形して其の儘潜入せるものではないか

首相 組合法を必らず先にする必要はない組合法は我國情を考慮して立案した

と答辯をなし次ぎに

清瀨一郞氏（新正）我國の勞働立法は根本的目標が甚だ明確を缺くものがある、社會局が先づ立案し行政調査會がこれを骨拔きとして法制局に廻附し議會開期切迫に際し提出したのは問題で

一貫せる方針がなかつた

樣に見へる、普選實施後まで提案延期の意思はなかつたか、勞働方面の要求を根據としなかつた理由如何、而して本法は組合を解散した後に提出するを至當と信ずる、本法が調停の名で罷業を停止せんとするにあるは我國のみである、强制調停制を採る理由如何本法は又治警法第十七條の變形に過ぎず斯くて調停の效果を逐し得ると思惟するや

と皮肉を引いて降壇

首相 勞働法規は國家の經濟的發展の見地から必要で勞働者の主張のみを主とする事が必要ではない合理を考へる事が必要で强制調停の意味を有するとは考へぬ只公益事業のみは行政廳が自發的に調停に附する公益事業は國民の日常生活に直接關係あるもの例へば瓦斯電氣交通機關等である

清瀨氏 首相の答辯は漠然としてゐる、此の重大案は政治的に解決せんとするのか實際的に解決せんとするのかと皮肉をまぜて首相に食つてかゝり答辯を促す

首相 本案は政府が

在野時代の 主張に基き

提出したものである

と簡單に答ふるや

清瀨氏 然らば本案を提出した政友會が在野時代の提出案通りに修正しても政府は反對はあるまい

と迫る

山口政二氏（新正政府）は罷業を權利と認めるや若し然らば調停法十九條と矛盾せぬか又治警法十七條廢止の結果强行脅迫の處罰を如何に扱ふか取締令は之に代るものでないか

首相 政府は罷業を

權利とは 認めぬが 抑壓すべしとは考へぬ

治警法十七條廢止後は當然刑法が働くが罷業煽動は必ずしも犯罪とは見ない

安藤正純氏（政友）產業の發達に伴ひ勞資協調產業化を說いて爭議に際し無關係者の後援を否認するは勞働者を無力ならしむるものであると平素の抱負を述べ爭議の點においても同じ二百圓でも資本家と勞働者では感ずる程度が大いに違ふとて一體として國情に適するものはないと痛論す首相は簡單に答へ次いで

原惣兵衞氏（同交）

一、第十九條は勞働組合の指導者の來援を防止するものである

一、當事者及集團の定義如何

一、委員會の決定に當事者が從はぬ時はどうするか

一、此の法規制定のため官吏服務規定等の改正を必要とせぬか

首相 此の委員會を常設とせぬのは勞働組合等が出來ぬ今日尚早いと思ふ故である

多木粂次郞氏（本）政府委員席に向つて何事か獨語し議場には一向聞こへず、この時小泉議長より注意あり首相は多木君の質問に對し總て御同感であるとおだて上げる次いで

原夫次郞氏（本）

一、調停委員會の交渉に爭議當事者の代表を出す點

一、當事者が調停して希望せずとも行政官がこれを調停に附する點を不可解である

とし更にこの點においては農業爭議をも包含するものかどうかと次第に得意の冗辯に移らんとするや（脫線）の聲盛んに起こる

首相 一、調停委員會に當事者を入れたのは双方の利害を充分陳述せしめん爲めである一、小作爭議は之れに包含せぬ

と答へこれにて質問打切り

廿七名の 特別委員 に附託さる

日程第三 明治四十年法律第二十一號中改正法律案（樺太に於ける租稅に關する件（政府提出）第一讀會を上程 昌谷樺太長官の說明に對し石坂豊一氏（同交）豫算送付に關して石坂氏力み首相の答辯を求めたが首相答へず昌谷長官又答へず委員附託となることの時は散會となるこの時倍瀨鐵道氏の動議で日程變更

一、田淵豊吉君に對する懲罰の件を上程午後五時四十分

秘密會

に入るや小泉議長は醜態文明談に對し正式賛成のものは白票反對のものは黑票を投ぜられたしと宣し、投票を終つた所が懲罰に關する投票は無記名をもつてなすべきものを白球黑球をもつてなすべきに拘らず投票を用ひたるは議事規則違反なるに氣づき、小泉議長は

只今の宣告は 間違ひました

から訂正しますと宣言したるに政友會は訂正では駄目だからやり直せと騷ぎ立ち本案の松田源治氏これに對し議會はやり直すといふは別になるからやり直すならば懲正案には賛成しないとてごく〳〵のあげ句採決のやり直しをなしたるに政友會今度は懲正案反對の黑球を入れその結果懲正案は政友會および無所屬の一部で成立せず、憲政本黨の賛成にて可決され田淵氏の懲罰は譴責に決す

午後六時四十五分開議小泉議長は田淵君を譴責し殘余の日程を延期し六時四十七分散會した

何とかして內田を 葬つて貰ひたい

と江木法相の懇請を 受けた小橋榮太郞一切を語る

【東京電報】九日衆議院本會議で政友會砂田重政氏より江木法相に對しなせる質問內容につき小橋榮太郞氏は左の如く說明した

大正十四年一月始め極東新聞の要件で江木翼氏を靑山の私邸に訪問し談たま〳〵普選問題に及んだ際興奮した態度で純正普選運動の中堅たる黑龍會の行動を非難し且つ各種勢力團の暴戾なるを痛罵し、之等內田良平氏の殘黨運動に甚くもの明かなると謂し何とかして內田良平氏を葬むる工夫なきやと懇請を受け、自分も是に共鳴し兎も角その內情を偵察した上相等努力すべしと約して同邸を辭去した時恰も

自分の腹心

田中太郞吉が東京純正普選運動に參加してゐたから早速會見し同人にその內意を傳へ成可く內田氏に接近し細大となく動靜を秘密に報告すると共に一芝居打つ事を託し田中も是を快諾した三月末に至り有力な材料を獲得したとの報に接し首相暗殺事件の計畫の大體を探り得た、是より自分の宿を名古屋より尾澤旅館へ移し人目を憚つた侭である越へて四月二日頃尾道同伴田中は尾澤旅館へ來り二三日尾道の同宿を承諾した、尾道から直接鎌倉地方の活躍を聞き知つたのである、然るに尾道の

實行的決心

頗る堅きものもあるを觀破し萬一の事があつては一大事と思ひ是を未發に阻止すべく形式的に安達氏を介し總に警察沙汰となつた安達氏へ差出した書留は同氏に累を及ぼさぬ事件行爲に過ぎぬ右事件に對し江木氏より三百圓神田銘職氏から千五百圓受領し四月末報告した尚江木氏より總監に千二百圓預けあるを漏されたが當り用なくまだ受取らない

法相を 告發

小橋と下島いきまく

【東京電報】江木法相の非違については九日本會議劈頭において砂田重政氏の猛烈なる質問により天下に公表さるゝところあつたが江木氏と直接關係の衝に當たつた小橋榮太郞も當時の眞相を暴露しこれを立證し一方江木法相は砂田氏の質問に對し全然事實なき事を答辯したので小橋と本問題の眞相を知れる下島榮藏は十日江木法相を告發するといふ

產業界の 平和を保つ爲

勞働法案に就て 若槻衆議內相の說明

【東京電報】衆議院本會議における若槻內相の勞働爭議調停法案說明大要左の如し

勞働爭議の發生は現時の產業界に於て避く可からざる自然の勢ひなりと雖も勞働爭議の爲めに國家社會の受ける損害は莫大である發生事由は止む得ざるものありと雖も或は當事者が事實を誤認し或は當事者間に意志の疏隔があるために單純なる感情上の行きがゝりの爲めに生ずる場合又少からずかゝる場合に於て事實の眞相を調査し無用の誤解を去り感情の融和を圖り速かに不必要なる爭闘を排せしむるを要するかくして出來得る限り爭議の防止ならびにその解決の機會を多からしめ爭議に依る無用の犧牲を除き產業界の平和を確保するに務むる事肝要なりと云ふべくこの主旨に依り勞働爭議に關する調停制度を設くるは一日も早きを可としこれ法案を提出する所以である又治安警察法中改正法律案に就いては治警法十七條及び三十條は從來屢々議會に於て問題となつたものであるが今日に於ては勞働爭議又は小作爭議に關して斯くの如く特別の刑罰法規を存置するの必要を認めざるに至つたので是を廢止せんとすべく提案したのである

平元線計畫は最も 必要で又經濟的

從つて何等特殊の理由はない

牧山代議士の質問に對する 湯淺總監の答辯【上】

二月一日衆議院豫算總會における牧山代議士の質問に對する湯淺政務總監の答辯左の如し（速記錄から）

湯淺總監 牧山君の御尋ねの第二十項に付きまして、私より御答を申上ます。牧山君の御尋ねによりますれば平元線の敷設計劃を半て朝鮮總督府に於きまして一旦繰延べたるものを大正十五年度の豫算に計上したことに付て御不審があるやうでございます、是は平元線の敷設に付きましては、御承知の通り

繼續費として 既に議會の協贊を經て居る

ものでございますが、嘗て財政上の都合によりまして繰延べられて居るのでございます。然るに今回財政上の都合が付きましたが爲めに、之を繰上げて大正十五年度の豫算に計上致して居るのでございます。此の線路はどう云ふことによつて選擇されたかと申しますれば、御承知の通り、朝鮮の鐵道の敷設は極めて其線路が十分でありません。

國防上の要求を 充たすと云ふことも 是亦必要なことゝて

あると考へるのであります。斯樣な見地より致しまして大正十五年度の豫算に計上致されました。朝鮮の鐵道の線路は咸鏡線を第一と致しまして、これが計上されて居る次第であります。此の線の必要であると云ふことは縷々議會に於ても問題になり今敷設しなければならぬ必要の箇所が多くあるのでありますが、常に財政上の理由から致しまして、十分これが敷設を許すことは出來ない狀況にありますことは御承知の通りであります。而して現在の朝鮮の國有鐵道の收益の狀態を見ますれば極めて益金が薄いのでありまして、僅かな經費を持ちましてさうして新に鐵道の敷設をすると云ふにつきましては、最も經濟的の線を選ぶと云ふことが當然の事であると考へます更に又ましたことで、既に御承知の事と存じますから、重ねて茲に申上げません。今一線は極めて短距離でありますが、鎭海灣に達する所の線であります。是は距離も僅かであります。其の經費も極めて僅かであります。更に他の一線が只今御尋ねになりました平元線でありますが、是は朝鮮の事情に御精通になつて居ります牧山君は能く御承知のことと存じますが、朝鮮總督府と致しまして新に線路を敷設する場合に於て、

線路の選擇をするに付きましては必ず出さなければならぬ線路であると考へるのであります

それは御案內の通り此の方面は非常に石炭の埋藏量の豐富な方面であります。是等の炭山がだん〳〵と開發を致されまするに付ては、最も必要なものは交通の機關であります。是等の方面に新に鐵路を敷設すると云ふことは是は極めて必要な事柄であると考へるのであります。而して此の線は元々豫定されたる線路であります。繼續費として協贊を受けて居る線路であります、それ故に先づ財政上の都合がつきました場合に於てはどうしてもこれを

繰り上げて 計上する

と云ふことが當然の順序であると考へるのであります。然るに鐵道線の敷設と云ふものが、何か牧山君の御尋ねのなかには此の線の特殊の財閥との因緣のある炭山でもあるかの如き御不審もあるやうでございますが、是は斯樣な事實を申上げますれば能く御諒解下さることゝ存じます。此の方面には只今迄許可になつて居ります箇所が八箇所程ございます。此の經營者を申上げますれば三菱の製鐵株式會社が其一でございます。それから久原鑛業會社がございます、明治鑛業會社がございます（ハッキリ調とマスと呼プモノアリ）改めてそれでは申上げます、三菱製鐵會社、久原鑛業會社、明治鑛業會社、朝鮮電氣鑛業會社、大日本製糖會社、調昌鑛業、是だけの經營者があるのでございますが、此の許可は最近のものではございません。許可の年月を試みに申上げます。御尋ねに依りますと近頃何時の間にか三菱が多大な鑛區を得たと云ふ風に聽取りましたのでございますが、事實はさうではございません。三菱製鐵會社が許可を受けました年月は、其一は大正二年でございます。それから他は大正十一年、それから久原鑛業が許可を受けましたのが大正四年であります、明治鑛業が大正六年、朝鮮電氣が大正八年及十年、調昌鑛業が十二年、大日本製糖が十一年、斯樣なことに相成つて居るのでありまして。大正十三年十四年（嗚呼と呼ぶものあり）等には全く許可を更けたことがございません斯くの如く此の方面は

石炭埋藏量の極めて多い

場所でありまするし、幾多の經營者が入懇れて炭山の稼行を致して居るやうな次第でございます、朝鮮の鐵道敷設の必要から申しますれば極めて急を要する方面でございます隨つて此の線が計上致されたと云ふことに付きましては、特殊の理由はないことと御諒解下さることと信じます（拍手）

井上氏の長談義に 居眠る者多し

衆院豫算總會【九日】

【東京電報】九日衆議院豫算總會は午後二時二十分開會豫算委員長より各分科主査は左の如く決定したとつげた

第一分科會（外務）周東英雄（新正）

第二分科會（內務）高木益太郞（憲政）

第三分科會（大藏）山本厚三（憲政）

第四分科會（陸海軍）桑田秀雄（本黨）

第五分科會（司法文部）磯部尙（政友）

第六分科會（農林商工）土井權大（政友）

第七分科會（遞信鐵道）東鄕實（本黨）

質問に入り井上孝哉君關稅につき片岡藏相と問答のうち日支互惠條約と國定稅率との關係を質しこれに對し幣原外相は互惠條約は國定稅率施行後において行はるゝものであるなら協定稅率を行ふものなるや移送問題につき手緩い抽象的な質問をやるので退屈する者多く議席も居眠る者多し

井上氏更に小作爭議に對し政府は如何なる方針を執るかと質し早速農林相小作爭議調停法の實施にまつべきであると答へ井上氏なほも小作爭議解決にくどくどしく手前味噌の意見を述べたてゝ五時五十分散會

記者採用

本社記者若干名を試驗の上採用します、卅歲未滿專門學校卒業若くは同程度の學力ある者、志望者は本社編輯局宛履歷書に五十行以內の論文を添へて二月廿日までに送附のこと、追て試驗の日時を通知します

京城日報社

人事消息

▲佐分利通商局長 日高事務官九日夜京城通過奉天へ

▲立川京南鐵理事 竹內同技師長九日夜入城

▲武者京電專務同上歸任

昨日の問題

▲貴族院王公族敎育の請願意見 ▲勞働法案衆院に提出 ▲砂田氏法相の非違を糾彈 ▲京電攻擊の火の手盛ん ▲佐分利關稅委員沈默を守る

荊妻辰子儀病氣の處養生不相叶本九日死去候間此段御通知に代へ謹告仕候

追而來る十二日午後二時より四時迄に大和町南龍山町組合敎會に於て告別式執行可仕候御香典供物等の儀は固く御辭退仕候

京釜線鮑尾（假寓）滿州本町五五

嗣子 村上唯吉

村上義彥

親族 北古賀竹一郞

濱田豊

山內志郞

總代 男爵 菅野近之助

友人 大橋松太郞

總代 辻錄也

門下出身總代 高木信

村尾俊雄

生徒募集

本年四月入學セシムベキ第一學年生徒若干名募集ス詳細ハ二月五日以後十日間ニ朝鮮總督府官報又ハ當該學校ニ就キ承合スベシ

大正十五年二月

朝鮮各公立中學校

數學最大速成 法講義 數理專修學院

新藥 支所長募集

●世界第一別府溫泉の精●慢性諸病特效靈藥●效能は天下に輝く天然藥泉●飲用浴用針水鑛泉湯の花湯の素

規則進呈

別府市別府驛前 國光靈藥本舖

果樹苗木

說明定價表無料進呈 二十萬本有 岡山縣赤磐郡可眞村 小林園 小林雄治

京日案內

恩給 金融 株券 貸家 電話

特別案內

映畫解說者講習生募集 乳母を求む 社員 採用 男兒 高級 給仕 尋犬 讓店 賣家

今度は「おし」の旅行

すべては今後の成行きを……と 北行途上佐分利局長語る

北京に行く佐分利局長の一行（向つて左から佐分利局長同夫人 堀内事務官、日高事務官夫人）

關稅會議の第二次對策案を携へてペキンに向ふ佐分利通商局長は九日午後七時京城驛通過北行一路ペキンに向つた東上の際の單身な寂しさにひきかえて今度は文子夫人と目下ペキン滯在中の日高事務官の夫人の二女性堀内事務官の四人連で賑るお賑やかで

脂粉 の香にひたりながら一路車に好い氣持でのつてゐる、この局長を車中に訪ふと、先頃の如才なさに似あはず頗る氣むつかしく「いくらたづねても今度は啞の旅行ですよ」と記者をつゝぱなし、窓外にうつりかはる荒涼たる風景に目をやりながら夫人と盛んにさゝやき合つてゐる、それでも記者の誘ひだしに誘ひだし「東京滯在が豫定より長びいたのは加藤伯の逝去にあひ夫で十日も居る樣になつただけで決して外務省の對策作成に日が要つたと言ふのではない、新聞を見ると

北京 電報で、日本がモラトリアム案を撤回し、差等稅率によつて英米の感情を柔らげ併せて支那に好感を與へるなどと傳へてゐるが、かゝる事が北京でわかるなれば、私が東京に歸る必要もない譯だ、會議に於ける驅け引は全く豫斷を許さぬものがあり、當面の事實に直面せねば撤回するか、どうかは其の瞬間までわからぬものである、大體的に見て、關稅會議は日本がリーダーとなつて遂行してゐるのであるから、決して從來の日本の對策が機宜を失してゐるものではない、

要する に關稅會議は日本が一番利害關係が深いのでその發言も最も有力なものとなるのでこんど私がペキン行の日本提案の大綱もかるがるしく今いふ譯にゆかぬ、すべて今後の會議の成行きによつて見られたいものである、芝居は筋書を先に見ては面白くないものだ、今度歸る時はきつと記者に歡迎せられる樣な材料をもつてくるつもりだ」と語つた、汽車が京城驛に入ると、文子夫人は「京城驛を一寸あるかして下さいよ」と夫君の手をとつて列車をおり、プラットホームを四人連がぶらつく

大村 鐵道局長が出迎へに來て一通りの挨拶がすむと、もう發車、四人をのせて列車はやみの中にまた驀進した。

秩父宮殿下 聯盟本部へ

【ゼネバ八日發電】秩父宮殿下は二月二十日國際聯盟本部を訪問あらせられるはずである國際聯盟側は事務總長ドラモンド氏主として接待申し上げるであらう。

田鍋翁の 印度探險譚 ―【2】―

アフガンの國王に拜謁

教育は未だ寺小屋時代 叡明なる現國王

またペルシヤのお話を少し致して置きますペルシヤは數年前までは英露兩國の角逐地帶であつて全く

獨立國 たるの面目を顧へぬ亡國にひとしい狀態であつたが、ピザハンといふ豪傑が出て着々刷新をはかつて、現在では完全な獨立國となつた、ピザハンは以前コサックの一隊長であつたがペルシヤにおける陸軍の統を握ると英露の駐在兵を撤退せしめまづ自國の將卒に給與をよくし訓練を施し着々として陸軍の經營に當つたゝめ現在では三萬五千の完全な自國兵を養成する事が出來た、陸軍の經營に成功したピザハンは同國における有力な酋長を降伏せしむる事に力を用ひ十二强國に反抗した酋長もゐたが、

此等を 悉く伏誅したので現在ではペルシヤも完全な獨立國となり全く四五年前とは面目を一新するに至つた。かくして私は九月末印度のヒユラでアフガン入國の手續きをとつた印度の西北國境ピシヤルまで汽車でゆきそこから自動車にかへてハイバルパスといふ大きな峠をこへてアフガン領に入つた、ハイバルパスの附近は英國の勢力範圍で英國の軍隊が駐屯され、また鐵道も工事中であつた。私が印度でアフガン入國の希望を話すと印度にある

日本の 總領事館員はアフガンには英語を話す人がない、ホテルもない、とても入國は不可能だらうとの事だつたが、さていつて見ると各官廳には英語を話す人がゐるホテルもある、といふ有樣で聞くと見るとは大變な相違であつた、これは印度にゐる我國の當路者にさへアフガンの國狀がよく知られてゐない證據である、私は教育者としてアフガンに入國し文部省に紹介狀を貰つてゐたからまづ最初に小學校を見た、この國の小學校は民家を校舍に當て我國における明治初年の寺小屋式の教授法で教育は殆どその緒についたばかりである

小學か ら中學と進む順序は日本などと同樣でただこの國は回教の非常にさかんな所から學校に回教を取入れてある中學校は官立の有力なものがある、外にドイツ人經營のヤーンカレーヂ、フランス人經營のフレンチカレーヂなどがあつて盛んに競爭をやつてゐる、この國にも獨裁なる皇帝があつて專制君主獨裁政治を布いてゐる、國會はあるが一の諮問機關に過ぎずいよいよ實施の場合は必ず國王の決裁を要する、現國王アマノラハン閣下は非常に賢明の譽れ高い方で前國王は三百五十名からの

妻妾を たくはへられてゐたが今は正妻御一人だといふ話であつた私はこの國王に會つた、外務省からのお達しによると何か拜謁には、その國特有の儀式があるだらうと、思つてゐたら、そんな儀式などはないとの事で國王の簡易生活がこゝにも窺はれてゐる樣で愉快であつた常花の殿といふ年中花の絕へないといふ御殿で拜謁を給はつたが國王は遠來の老翁たる私に握手なすつてウエルカムとこころよく迎へられた、それからテーブルをはさんで約四十分間話した、その時のお言葉に「アフガン獨立の際は特使を日本に送つたがやむなき事情で途中から引返して來た、おん身が、

歸國し たら[illegible]日本と外交を結びたい國が中央アジヤの一角にある事を傳へて頂きたい」と熱誠の御言葉があつた、私は國王から見事な御寫眞を拜戴して數時間後カーブルを辭退した

あすの紀元節奉祝會

七千の大衆 神宮で萬歲三唱

きのふ府樓上で具體案 その日の奉祝順序

紀元節奉祝會の實行方法について協議すべき實行委員會は九日午後二時から府廳內で開會し馬野府尹座長席について意見を交換した結果當日の式の次第は左の如く決定を見た、參加團體は正午までに京城神社前廣場の所定の位置につき、各團體の點呼がすむと隊伍をとゝのへて式場に進出し、朝鮮神宮神殿の前庭では所定の位置に整列する

喇叭 の吹奏によつて一同午後一時「氣をつけ」の威儀を正すと神宮の禰宜あり、次ぎに君ケ代の吹奏があつて一同神宮に拜禮した後、君ケ代を二回合唱する、司會者の馬野府尹はこの次ぎに奉祝文の朗讀をなし、ついで府尹發聲のもとに天皇陛下萬歲大日本帝國萬歲を各三唱し、「休め」のラッパ吹奏の後退散となり各團體は到着順に隊列をとゝのへて東參道から京城神社鳥居前に至つて各團體毎に同神社に拜禮の後解散する事になつた」しかして

參加 團體は九日までに申込んできたものは頗る多く七十九團體となり、當日までには百近くの團體となるべく、又個人の參加者もあるから當日は少くとも七千人以上の大集團となるであらう申込みの團體中には女子も多く當日の盛況も豫想される

京城神社の奉祝

來る十一日紀元節に際して京城神社では例祭の如く午前十時より同社において祝賀式を擧行するはずであるが、同日は李王殿下御代拜、李堈公殿下、李鍝公殿下、齋藤總督をはじめ湯淺總監、太田各局長、時實京畿知事、馬野府尹、李王職長官その他氏子役員等列席のはずである

フランスで日本建國祭祝賀 マルセイユ地理學會で

【ボルドー無線八日發電】マルセイユにおける地理學會は同地日本領事館と共に盛大な日本建國二千五百八十五年の祝賀祭を行つた式は理科大學の講堂を借りて莊嚴に擧げられ學部總領事は一場の演說を試み日本國民が近代の思想に同化しつゝその傳統を維持して變らざる旨を述べ日本は更に普遍的文化の藝術者たるフランスと親密に提携して更に完全なる文明の域に到達するであらうと說いた

振氣作興の講演會 十一日夜公會堂

二月十一日の紀元節奉祝會は府民全部の參集によつて盛く記念し國民精神の作興に資するはずであるが同夜は午後七時から京城公會堂において記念講演會を開催する事になつたが目下總督府の招聘によつて入城中なる東大教授吉田熊次博士に講師を依頼する事になり九日快諾を得たがこの講演のため博士は京城滯在を一日延期する事になつた

發疹チブスには強烈な傳染性あり

雜居に起る一種の貧民病 シラミ、ピンデを全治せよ 總督府醫院 成田博士語る

京畿道內で大猖獗を極めてゐる發疹チブスについて總督府醫院の成田博士は語る、發疹チブスは熱が高く頭がぼんやりするのでチブスの稱呼があるがチブスとは全然別個な病氣である、現今醫界ではフレック熱と呼んでゐる、この

病氣 は狹い所に雜居してゐるものなどに多く發生する一種の貧民病で飢饉や戰爭中や牢獄の中などに多く發生する事がある。チブスなどより死亡率も高く傳染力も強く傳染の方法はシラミやノミ、ピンデなどが患者の血液を吸ふてその口で他人の體にまたくひついて傳染せしむる、即ちシラミなどの媒介物によつて血液から血液に移すのである豫防法としては患者を

隔離 して清潔にしシラミノミなどを驅除することが一番で、また豫防に有効な豫防注射は發表されてゐない

紀元節奉祝 基督教青年會

京城キリスト教青年會では來る十一日の紀元節に當日午前十時より太平通同會館において神に感謝を捧げかつ祝福を祈りなほ總督府の宗教課長の一場の講演があることになつてゐるなほ十二日は午後四時半から總督府[illegible]の講演會を開催する

齋藤總督 圖書館視察

齋藤總督は九日午後三時半より太田學務局長を帶同の上總督府圖書館に臨み約十三分餘視察して官邸に歸つた

差當り値下は考へぬ

料金低減の渦卷く中に 武者專務かへる

電氣料金低減の輿論渦卷くなかに、京城電氣會社專務取締役武者鍊三氏は九日夜七時京城驛着列車で歸城した、同氏は語る、

電燈 や動力の料金は需要の增加につれて安くせねばならぬのは論をまたない、ゆゑに京電でも二年目毎に料金の改定を行つて認可を得てゐるが、本年もその期日が十月となつて居る、その以前に會社に低減の意志があるか、どうかといふ事も私一個人の考へではどうにもならぬ、料金の低下は重役會にかけねばならぬ事であるから、若し調査の上で安くせねばならねばその方法をとりたいと思ふ電燈の十燭光が八十五錢であるのは高くそのもとが十五錢しかかゝつてゐないといふ論も

算出 方法が正當であるとしても、ものは材料の價段ばかりで高い安いはきめられぬものである、よし十五錢の動力しかみらなくとも、それに設備費から維持費、營業費なども計算した上でなければ安いとか、高いとかいへぬと思ふ、又、鐵路方面の電燈が差別待遇的にあつかはれてゐて、光力が減退してゐて暗いといふ論もあるやうだが、若しかゝる事實があれば調査の上、早速なほす事にする、電燈は細い針金が變壓器に入つて點ずるものであるから、從つて故障も多くあるので、

當局 でも上下四ボルトの變動は認めてゐる、社としては絕對に公平に分配して居るから、合理的な經營をしたいと思ふ、過般の株主總會に不法が行はれ、株主の意志も抑壓してすぐ散會したといふ事も傳へられてゐるが、決してかゝる事はなく、たゞ、顧慮なる株主が出席して總會の三十八箇條問題を述べてゐたのは事實であるがこれもすでに終了したことなので問題とならず散會したものであつた」と

紀元の佳節に表彰される

社會事業功勞者

來る十一日紀元節當日は全國の社會教化事業に對しかしこくも畏き邊より莫大なる御下賜金の御沙汰があることになつて居るが、本年は朝鮮に對しては例年になく特におかせられても特に優渥なる御沙汰が四十二團體に對してそれぞれ御下賜金の御沙汰があるはずである、總督府においてもその趣旨に則し其下着々表彰の準備を急いで居る。なほ當日總督府においても特に功勞者に對して總督から表彰するはずでその人々は左の如くである。

江原道橫城郡田川面長鄭顯基氏▲全北南原郡南原里長梁暾英氏▲京城府古城洞洪淳氏▲慶北淸道郡伊西面中谷竹三郎氏▲平南大同郡南兄弟山面李敬相氏▲慶南山淸郡山淸面尹昌玉氏

三角地てカルタ會 十日夜開催

漢江通り六番地から十六番地の居住者等は此カルタ季節を好機會に町民の親睦懇親をかねて十日午後五時半から三角地の町內集會所でカルタ大會を催すことになつた參加者は五十名を超す豫定であるがなるべくいろいろとばかりを寄せ集めて面白い競技をみせたいといふから當夜は、頗る愉快な見物となるだらうなほ一般の見物は隨意で飛入りも差支ないことになつてをり競技參加者も勝敗はとらず茶菓の饗應をなし優賞者には賞品を出すことになつてゐる

局友柔道大會

遞信局々友會では來たる十四日午後一時から同局道場において第一回柔道大會を開催するはず

暴露を怖れ情死す 不義の人妻

【尾道電報】九日朝尾の道市と山波村の境界の鐵道線路で男は胴部を女は頭部を粉碎して慘死してゐる者があつた檢死の結果男は尾の道市久保町佛教救世軍寮の大須加藏（三）女は同市同町日田四郎の妻ハツノ（二）と判明兩名は夫の目をしのび不義を働いてゐたが最近それが暴露しかけたので情死したものらしい

花嫁を殺す 自分も自殺

【大阪電報】九日午前四時大阪天王寺區北日東町東野方紡績方二階で長瀨義一（二）は妻ウメノ（二）を手拭で絞殺し自分も縊死した二人は去る三日に結婚したばかりで人目は仲よく見へたがウメノが結婚前中川某といふ戀人があつたのをそれにそむいて結婚したのを知り嫉妬の余り殺したものらしい

警察部長各署巡視 前觸なしで

安藤警察部長は九日午前十一時から前觸れなく鍾路署を始め府內各署を巡視しまづ東大門署に赴いて親しく狀態を視察し署員を慰勞したが引續き本町署に至り午後龍山署に向つた

母が大罪を犯したとも知らず嬰兒は微笑む

……はネンネコに二つ位の嬰兒を背負つたまゝおどおどしながら何か部卸の訊問に答へてゐるが……

千圓騙る 軍教者は豫備將校に

保證金

男のひみつ病 生殖器短小衰弱 發育回春の治療器 東京新療法研究所

らい 明石市外高和村

有利好職 四十圓 豐國總本店

再生の春（84）

長田秀雄作　小寺耕嶺畫

三つの心（一）

それから三日過ぎたある日の午後。それは謙二が待ちかねた火曜日である。謙二は千紗子を訪ねたいと思つて、出かけていつたのであつた。

日和は惡くないけれども、如何にも冬らしい惡い日だつた。身を切られるやうなつめたい空ッ風が街上を吹きまくつて、今にも雪れば直吹雪にでもなりさうな險惡を受ける天氣であつた。

そのりん烈な寒氣を物ともせず、巣鴨の奥から雜地、三界へ彼はいそいそと出かけてゆくのであつた。くだらない冒險ながら「思ふてかよへば……」といふ俗諺の情緒を謙二は今更のやうにしみじみと感ずるのだつた。あれほど外出嫌ひの彼が、それを苦にしないのみかかへつて歡樂するやうな態度で、いつになく浮々して家を出たのであつた。

『まア、こんなに風の吹く日に？どこへ行らつしやるの』

外套をきやうとしてゐる謙二を見上げて、糸江は驚ろきの眼を見張つた。寒いだけでなく、風の日を何よりも嫌ふ謙二が先日來しきりと書き續けてゐる創作の筆を抛り出して、幾度もそこそこに外出の支度にかゝるのを見て、糸江は全く驚かされずにはゐられなかつた。胸のうちから何となく、そはそはしてゐるやうな彼の態度をこの時初めて氣づいて、糸江はちよつと不審に思つた。さう思ふと何かしらぬが、この頃何かしら彼を落つかせないものがあるやうな氣がして、彼女はおのづと眉をとがらせないではゐられなかつた。先日朝稲が訪ねて來た日のことが、糸江は思ひ出されたあの日も何だか朝からそはそはしてゐるやうな謙二を彼女は見たのだつた。けふも丁度あの日に似た態度をとつてゐるやうな感じがした。

默つて外出する時には、いつもきまつて歸りが遲いので、あの日糸江は[illegible]自分よりも謙二の歸宅が後になると悔恨して、近所の活動寫眞を見に行つたのだつた。家よりひよつとしたら、來るかも知れない都留の鋒先をも避けるためだ。しかし、歸つてみると、謙二が先になつてゐるので、糸江はちよつとばつの惡い氣がした。謙二はあの晩しきりと來訪者のことを訪ね、そして、本當に糸江が一人であつたかな、うるさく聞いた。勿論、その晩は微塵も秘密をもたなかつた糸江であるから、答辯は當のくもりもなく、すらすらと出たので、謙二はやつと彼女を信じて、自分も少し安易な氣になつたのだつた。その晩彼はたゞ散歩とのみで、行先を一口もいはず、サロニコフのことを少し話したゞけで、千紗子については、おくびにも出さないのだつた。

今日も彼は默つて出ようとしたが、氣がとがめて、朝稲のところへ行つて來るといつて、出て來たのであつた。サロニコフの一件があるから、糸江は別に疑ひはしなかつた。

銀座の交叉點で電車を下りた時には、丁度三時だつた。謙二は方便のために使つた朝稲訪問のことを思ひ出して、本當に尋ねてみる氣になつたのだつた。

暫く銀座裏を訪ねあるいた末、漸くその西紺屋町の吉村館といふ旅館兼下宿屋を見出した。朝稲はさいはひ部屋にゐた。折よく彼一人だつた。君子はちよつと買物に出たといふ。

『時に例のサロニコフのことだがね』

いろんな無駄話の後で、謙二はさういひ出したのであつた。

『サロニコフが何かしたのかね』

朝稲は怪訝な顔をした。

『ぢや、まだ知らないんだね。あの人は檢擧されたよ』

『えッ？どうして？』

朝稲は驚きの眼を見張つた。

『何だか知らないがね、過日の晩僕は偶然に、その檢擧に出會したんだ』

と、謙二は簡單に上野公園の事を話した。

『へえゝ、さうか。それで、細の事だな』

朝稲は全く意外でならなかつた。何か差入物をしてやらうといふので、二人が上野警察署へ出かけていつたのは、それから間もなくであつた。寒い折柄だから毛布とそれから一週間分の食事を入れてやることにした。

しかし、彼等二人はすでに警視廳の留置場に廻されたといふので、また引返して警視廳へ出頭した。差入物は聞き屆られたが、面會は許されなかつた。二人は暗い氣持で、そこを出て來た。

謙二は日比谷で朝稲に別れて、直ぐ築地行きの電車にのつた。

藝界・學界

◇かさゝぎ俳句課題　木の芽（菊波選）春風（三昧選）凧（駿貫子選）以上各五句。雜詠十句（たけし選）三月十日締切。投稿所は釜山大廳町三ノ四六かさゝぎ發行所（誌代月二十錢）

◇月刊エスペラント文藝　東京本郷區東竹町二ノ二四方堂から三月創刊（一部七錢）

◇文藝雜子『アポロ』第二集發行は三月上旬に延期。一部三十錢

◇西村渚夢氏（俳人）すつかり健康を恢復した。目下一茶句集の編纂に沒頭してゐる。

◇末永鮑來氏（俳人）病氣のところ客月福岡にて逝去。

◇菲藤二葉里氏（川柳家）内室臨静。市内本町四丁目一ノ一八へ居を卜した。

雪解けの句　京城　宏堂選

寂として雪解の庭の立木哉　楠畝
魚板打つ雪解雫に肩かはし　柴牛
大江に突き入る川や雪濁り　黄耳
蜘蛛や雪解の下水溝へけり　靖嶋
雪解けの伸上り掛かる舗道哉　賞柿
雪解水溝に分れ流れけり　月峰
雪解の森に秘め咲く椿かな　滋
雪解に佛閣の挨拶ひけり　闇の秋
寒風ぎや松取入れて板圍ひ　柯子
自鶏の雪解の泥に汚れけり　鶴仙
雪解門片扉はひらき月に哉　梨角
雪解や市戻る人牛曳きて　磐溪
金巡査あなどり雪に長尿　休山
屋根の終日零す雪解かな　闇人
雪解や雪に見ゆる春の色　如雪
雪晴日に高まる山や雪解風　宏堂

コウカ吟社（布尺選）

桶拔きしまゝの氷や梅の園　未刀
寒燈の病室に見る醫器具　布尺
寒燈くつくねし様の輝燈哉　芥城
寒燈の蛋形掛け並べ大障子　慈劒
退潮に凝枝しさや氷解　方外
寒燈や神苑の砂利踏む且　蕣葉
麥畑を横切りて行く午祭　茂郎
梅咲くや飲入る居る蟹の如　霄波

大田霞句會（落柿選）

榾の火に爐古りたる天井哉　鶉村
喪山に晴見雀や妖きぱなし　風骨
卸けさや筋遊きたる帽明り　寒汀
如月や鯔ビラ多き湯屋の壁　茂坊
梅見月貸湖りする日南かな　兎迎
榾にある古手拭や山の宿　洞水
榾焚くや鍋底見て火行列　五倍子
炭俵倒いて版たく二月かな　一帆
そここゝに機織る村の二月哉　南枝
過突に牛日つぶす二月かな　四潮
野良犬も土間に畏る欄明り　胡蝶
立てし竿まだ行ひず二月哉　銀蛉
籠けて榾二三本くべ足して　蓮禧

新しい出版物

市町村の水道　龜井重麿氏著

水道に關するあらゆる事項を挙へ來つて最くに日本に著せる實驗と理論とを以つてし細大洩らすところなく懇切明瞭適よろしきを得てゐる。著者は曾て『水道新報』を公にしたる人。我國水道事業界に最も長き經歷を有してゐるから此の書の讀者は水道事業が如何に吾人の生活に密接甚大の關係を有する大問題であるかを知り得るであらう。一般國民はもとより水道當事者及水道技術者のため此上

◇已酉懐紙（新原退蔵氏解説）几董の初懐紙は安永二年より天明七年まで十五年間つゞいてゐる。已酉初懐紙はその最後の撰集であつて最近漸く發見された爲め翻刻して公にした本書は蕪村を中心とする天明俳壇の研究資料として珍重すべきものである。和露文庫の第一編（一圓二十錢神戸市上筒井通七丁目なつめや書店内和露文庫刊行會發行）

◇俱人（二月號）細井魚袋、直久良、葛木仟、石井朝史、岩本宗二郎その他十數氏の詠草、中央歌壇の人々の『地方歌壇の考察』等がある題字は尾上柴舟博士、表紙は淺川伯教畫伯の筆（五十錢京城黄金町四の十一俱人社）

▲ヤング、イースト（一月）極東に於ける基督教宣教の現在及將來を論ず、印度の佛教美術、日本經濟における最近の趨勢その他を掲ぐ。英文雜誌（三十錢東京本郷三丁目帝大佛教青年會館内共社）

▲社會科學（二月）ソジイエト、ロシアの民法、伊太利及びルーマニアの小作法、正倉院御物中の法政史料、最近社會科學界主要論文及著書解題その他（六十錢東京市芝區愛宕下町改造社）

▲建築土木工事畫報（一月）紙質の精選されてゐること、寫眞の鮮明なこと、記事の有益なことをもつて特色とする（本號九十錢東京丸の内工事畫報社）

▲川柳雜誌（二月）感想、評論、研究、創作等豐富、主幹は麻生路郎氏（三十錢大阪港區八幡通二丁目共社）

◇國際經濟（二月）政治經濟社會趣味雜誌……三十五錢東京赤坂區檜町共社▲俳句の世界（二月）選句會報その他潤澤…三十五錢東京市外中野町二一四〇共社▲淺草（二月）三十錢東京淺草區北田原町共社▲邦文タイプライター及タイピスト（柳花微笑號）本號二十錢東京京橋區南傳馬町邦文タイピスト協會▲女醫界（二月）二十錢東京牛込區市ケ谷河田町東京女子醫學專門學校▲朝鮮工業協會（二月）二十五錢京城漢江通共協會▲支那時報（二月）五十錢東京麹町區下二番町共社▲精神（二月）十八錢東京代々木山谷一〇八共社▲朝鮮の衛生（一月）三十五錢京城老佛洞共社▲文教の朝鮮（二月）三十錢朝鮮總督府學務局内朝鮮教育會

讀者らん

▲黄金館よ喜樂館ではあんな二大名映畫を上映しながら興館より廿錢も安い、ニキビ映畫で防兵衛を釣つてまうけるのもよいがもう少し安く出來ぬものかなあ（活動博士）▲今年の元日から開業した光化門通りの佐野スタジオのおやぢさんはさすがに十五年間の研究の腕前をメキメキ現はして居る（一撮影生）▲京城驛では大正十三年末警察官に特別に待遇し行政整理をして多大なる經費を節し被淘汰者を慰めた、然るに三ケ月過ぎて更に警察界に就職した人がある（M生）▲二日の夜老人連で京城に參り特等を買ひ二階正面に行きましたらやせたお茶子が『もしこゝは特等席ですよ』と大喝されました、坐布團を勸めば投げて與ました、尤も私たちは普段着のまゝでいはゆる特等席向きの禮服を着用して行けば間違ひなかつたでせう劇場當事者の注意を望みます（田舍女）▲私は去る卅一日の婦人見學に參り社の前で私人の機能をひろひ受付へ屆けて置きました、お心當りの方は受付へおたづね下さい（黄金町中川たき）▲下宿を求む、賄間を求む、物品譲り渡しなどは京日案内を御利用下さい、大阪M生、齋外生などは寄書の住所氏名なきは採らず（係より）

演藝案内

喜樂館　日活直營　二月十日ヨリ四大名畫大興行
日活新派第一部作品　木曾川の血煙　全五卷　中村吉十郎、片岡松光、澤村春子
ファーストナショナル社作品　探偵活劇　鍵の自轉車　全五卷
◇米國ファーストナショナル社超努級（原名キッド）◇喜劇　硝子屋の小僧　全六卷　チャーリー・チャップリン、ジャッキー・クーガン君主演
◇日活大正劇　◇小原[illegible]　全五卷

中央館　帝國共營　二月九日ヨリ特別興行
東亞甲陽作品　現代劇　春の歌　全六卷
高木新平大扮裝大活劇　南蠻寺怪人　前後八卷

黄金館　マキノ直營　二月四日より特別封切
パラマウント會社映畫　第二の接吻　全八卷

大正館　二月九日より特別映畫公開
大和魂　全六卷
美丈夫　八卷
土に輝く　全八卷

神經衰弱に　絶好良劑　ベーレ
岡田醫學博士説明　ロビンソン博士推奨
各藥店に販賣す

十年のぜんそく　五年のせきキカンシに
南洋みやげ
▼十人が十人性に合つて喜ぶ不思議な植物藥
▼一時押への藥と違ひ副作用全くなし
●呼吸器病は大事な肺心臟ろく膜を侵し血をも肉をも奪ふ早く治せ

▼パウル氏散實驗者の偽りなき感謝例

南洋みやげ主藥　パウル氏散の藥價
日本總發賣元　河合洋行　東京市本郷區菊坂町五十六番地
支店　河合洋行京城支店　京城府南大門通五丁目四番地
京城府社稷洞二一七　竹内洋行藥品部

上野醫院　内科　小兒科　院主　上野和夫

顔のアレない皮膚の美を増す　カテイ石鹸

現代婦人の理想に適ひ彌々聲價を高むる　御料御園白粉

無鉛白粉ですから白粉燒けもせず、『鉛毒の恐ろしさ』は素より全然無いのであります

粗惡な含鉛白粉とは原料がすつかり違ひますので、かの恐ろしい鉛毒などにかゝる心配は一切無くいつも安心して御愛用になれますから、從つて思ふ存分に美しいお化粧が遊ばされます。

含鉛白粉は實に危險です。『乳兒を持たれるお方』は今直ぐに御園白粉をおつかひ下さい

母親が含鉛白粉を使ふと、乳兒の所謂腦膜炎を起す……と云ふ事が昨年の醫會で確定いたしました。此怖ろしい實例は各地に續々と現れて居ります。どうか良い白粉をお使ひ下さい。鉛と云つたら少しもない御園白粉ならば全く安心で御座います。

婦人の有する『天性の美しさ』を充分に發揮遊ばすのは御園白粉獨特の優雅なお化粧です

御園白粉は特につけ乍らお肌の生地が養はれると云ふ一擧兩得の良い品で御座いますから、つければつけるほど益々生地が美しくなつて行きます。從つていつの間に天からの美人となるので御座います。

本舗　東京　大阪　伊東胡蝶園
朝鮮代理店　釜山榮町　福榮商會

經濟欄

神戸　[illegible]

大阪短期取引（後場）　[illegible]

朝鮮實業　[illegible]

京取市況（九日後場）　[illegible]

夕刊　京城日報

玉座の御紋章の違式が發見さる

菊花が複瓣でない

貴族院新築工事に當つた大藏宮内兩省の狼狽

【東京電話】貴族院の玉座を飾る菊花御紋章が單瓣なる十六瓣菊であつて複瓣の御紋章とは異つてゐる事を東大教授が發見して過日臨時議院建築局に警告したので新築に從事した當の責任者の大藏省では非常に狼狽し宮内省につげたところ大藏省以上に驚きつひに急遽御紋章を複瓣に統一するに決し且つ以て天下に公表すると共に今後は必ず複瓣の菊御紋章を使用することになつた

金輸出解禁―濱口藏相の尚早論

折角整理緊縮しかけた財政に惡影響を及ぼす

衆院豫算總會【九日】

【東京電話】衆議院豫算總會は回を重ねる六回に及び質問は第二讀會以下となつて緊張を缺ぎ委員の集まり聽く委員長は各派へ質問に限りを減して特別に努め漸く十時四十分開會前に引續ぎ

吉良元夫氏（本）我國物質文明の進歩促進の爲め發明奬勵の考へなきや

片岡商相 歐洲戰後化學工業の進歩著るしく紡績の錘の如き國産が輸入品より廉價なるものがある、政府は國産奬勵のため又大進歩發達のために要する費用を豫算に計上するつもりである

吉良氏更に國民風俗道德の頽廢を慨し前に朴烈事件の政治的訓練九大怪火事件等失態事件を引用し何れも國民精神の緊張を缺ぎ不まじめなるに起因すると斷じ松村大分縣知事就任來の批政を擧げて公紀粛正を論ずる

若槻首相 一一之に對して答辯を爲し

岡田文相 九大燒失事件は目下調査中で言明出來ぬが教授連は火事を犯したものではない

前田房之助氏（本） 物價調節に就き質す

濱口藏相 物價調節は頗る難事であると物價低落の理論を述ぶ

前田氏 歐米の如き物價の下落なきは政府の施策にあらざるやとて通貨縮少金の輸出解禁を論じ

濱口藏相 日銀調査に依れば物價は大正九年に比し大下落であるが政府は之れに滿足はして居ない此末の久しい物價問題を一二年で解決はるぼ至難である金輸出の自由は金貨制度の根本問題であるが今日の財界事情に於ては經濟の逆調を招來し誠に冒險である、金融逼迫を來し金利騰貴となり折角の整理緊縮しかけた財政に惡影響を來すと時期尚早論をもつて答へ正午休憩す

り協議したが各派殊に本黨の税制案に對する根本方針が表明されてゐないから今後も委員會における意見を注意すると共に頻繁に會合をなし意見を交換するに決した

臨時閣議

對議會策協議

【東京電話】政府は八日午後八時より首相官邸に臨時閣議を開き宇垣陸相岡田海相を除く全部出席目下貴族院で審議中の税制整理案その他各種委員會を初め衆議兩院で目下問題となつてゐる各般の重要案件につき各自知り得たる情報を持ち寄

勞働法案上程の衆院本會議

物々しい警戒裡に

けふ午後一時開會さる

【東京電話】全國數百萬の勞働者がその存在を極威さるゝものとしてこれが成立を阻止してゐる勞働爭議調停法案その他はいよく九日の衆議院に上程されたが院の内外の警戒は極めて嚴重で傍聽席にも不穩の勞働者が入込みはせぬかと守衛は入場する傍聽者につき一々懷中者の檢査をするといふ警戒振でかくて九日の衆議院は異常な緊張裡に定刻午後一時開會された

政友會に復黨を相談中の同交會

歸りは沈默を守る佐分利局長

僕がしやべらぬことでもニュースにして呉れ……

けさ釜山着北行

【釜山特電】關税會議に對する我國の成案を取纏め決定を擁へて再び北京乘込みの途にある委員佐分利通商局長は文子夫人等同行四名は九日朝釜山に上陸同九時十分發列車で北行北京に向つたが左の如く語る「關税會議に對する譯では東京

出發の 際非常口令で口止されたから今度だけは何も聞いて下さるな。僕の口をかんして話し得ない處をニウスにしてもらひたい」と常に似ず沈默を守り「ものゝ譲てかさうだが表面は極めて嚴純であるやうでも裏面は案外複雜してゐるもので關税會議がそれだこれまで幾度と無く仰へられてゐる會議の內容は多くは

與太で 困つてゐる。見ると聞くとには格段の相違があるからね。又日本がモラトリアムを撤回したといふこともそれに決定した譯ではないが差等税を容認することだけ……議だ會議の成行についても殘念言明の限りでなく又僕にも發表はつかぬが萬事は歐り道に議すからどうかそれまでは」と

話頭を 轉じてしまつた

同氏は十一日ペキン着の筈である

税制案に政友反對

否決論で進む

【東京電話】政府の税制案に對する政友會は飽まで反對の態度をとり結局政府原案否決論を以て進むといふに意見が一致して居る

ダイヤモンドユビワ
各種揃　富
十八金三十圓以上
プラチナ五十圓以上
京城本町　村木時計店
電話本局四七一・一七二

びくく文相

スカンの異名を頂戴からたでまつられた岡田文相、院議無視でまずい立場にあがり、教科書一服役と在籍問題でつるべ打ちに……あぶなかつたのもやつと與黨の救ひで首の座をのがれ、ホット胸をなでおろしてはゐるが、さて今後に何が出るか、蛇が出るか、オドオド蜚行を見わたすのもお氣の毒

對支借款關係

債務整理の委員會

【東京電話】衆議院の日本興業銀行外二銀行の對支借款（西原）整理債務者の整理に關する法律案委員會は九日午前十時半開會

◆神田正雄氏 の質問に對し武內政務次官より「三銀行（興業、臺灣、朝鮮）を現在の儘で行けば破産せねばならぬため玆に經理を整する」旨を答辯す、尚ほ神田君との間に押問答あり次に

◆長島隆二氏 今回の關税會議に際し三銀行は外務省任せであると非難すれば武內次官から然らざる旨を辯疏す次に柏田忠一君と矢吹外務次官との間に本借款に對する外務省の措置に付問答ありたる後

◆富田政府委員 概して借款は豫定通りの回收は常に困難とされてゐると述べるや

◆柏田氏 對支電信借款の回收不能を難ずれば

◆柏田氏 その態度を非難し更に日支友好條約に付質すところあり零時散會

若槻氏後援會

大阪で發會式

【大阪電話】在阪島根縣人有志は若槻首相のため後援會を設けることゝなり近く發起人會を開き準備を進め若槻首相の來阪を待ち盛大なる發會式を擧げるはず

關税定率案は猶豫期間なし

關税委員會の説明

衆議院における關税定率法改正案委員會は九日午前十時四十分開會遂條審議に入り坂塚辰太郎氏（憲）の質問に對し黒田主税局長は從加品の輸入到着價格には運賃及び保險料は含むと答へ尚本案の輸入税低減に關する規定に就き植民地との關係を質せば小山農林次官は此の規定は植民地にも適用する考へなりと答へ岡本實造氏（憲）の質問に對し黒田局長は關税定率法改正案は公布の日より施行し猶豫期間を設く考へ無しと答へ零時散會

對山錄

鈴木喜三郎君も一尚體はしくない政治ブローカーを斷起して、政友會へ這入るといふが、その方がよからう。この男なんか、たゞの官僚で死なせるには何となく惜しいものをもつてゐる。あの爭氣と覇氣と俠氣とをこれ合せた親分肌だけでも。」

◇

水野錬太郎氏は政黨へ深入りするがよいか、故岡野敬次郎氏のやうに官僚に還元するがよいか、本人にもまだはつきりした考へはつくまい。政黨の頭と實際家の手とを持つこの人が官僚と政黨との境界をぬつてゆかうといふのだから、どうしても何だ期間ではない。」

◇

政友本黨はどうやら結束をかためてゐるが、それは隨分たよりない結束ではあるまいか。政友會にもゴタゴタが起こつてゐる。時めく憲政會にさへ不穩の潮流は流れてゐる。既成政黨の崩壞、それはもう目睫の事實になりかゝつてゐる。」

◇

階級爭鬪を否定する哲學もよいが階級爭鬪は目的でなく、手段であると主張してゐる點においては現在國家の戰爭を肯定する理論と思想的立場が似てゐないだらうか。

◇

個人主義、排他主義を攻擊するものは、同時に團體としての個人主義、排他主義、社會組織としての個人主義、排他主義を否定すべきではあるまいか。

◇

現在の資本主義社會組織が個人主義に立脚してゐることを忘れてはならぬと思ふ。宗教や哲學が、やゝもすれば現狀維持を利益とするものにのみ歡迎され、現狀にては不利益の立場にあるものに否定されるのは、考ふべきことである。いふまでもなくわれ等は疑問をいだくものであつて、中立派である

大戰前通りに復した外國郵便

露國郵便減關の秩序回復

シベリア經由歐米あて郵便は日露國交斷絶後中止され、その後通信郵便物のみ支那郵政總局の媒介で長春經由送達の途をとるに到つたが露國郵便會議によつて日本委員と露國委員と協定を見十三年八月からシベリヤ經由歐米あて郵便の交換を開始し昨十四年二月日露國交條約締結に伴ひ露國あて郵便の直接交換を開始し今日に至つた、最近遞信局では郵便遞送狀況を知るため京城からシベリア經由歐米各戰地へ試驗通信を行つたがあて地により多少遲延する向きもあるが大體大戰前と同じく露國郵便の秩序が回復してゐる事を認める事が出來る。なほハルビン經由の郵便列車は一週間に二回運轉される由である試驗通信の結果京城からの所要日數は左の通りである

遞信局で行つた通信試驗

ワシントン廿八日▲アムステルダム十六日▲マドリッド廿二日▲パリ十六日▲ロンドン十六日▲ローマ廿一日▲ベルリン十六日▲瑞典ストックホルム十八日▲モスコー十三日▲ベルグラード十八日▲スイスベルン十六日

國際親和茶話會

國際親和會では十一日朝鮮ホテルで茶話會を開催するはずで總督も出席するはず

定例局長會議

總督府では九日午後零時半から會議室で定例局長會議を開催した

あすの天氣（十日）

氣壓は朝鮮香港方面に高く滿洲方面は一帶に低くなつてゐる、全鮮一般に平穩、中部以南は晴北部國境方面は曇り所に依つてはキリを發生するかも知れぬ。

豫報は　晴―或は後曇り

溫度　九日正午　四度（華氏）一三
　　　八日最低　零下三三（華氏）二六、一

七曜の劍【百七十七】

渡邊默禪作

兵太につゞいて長吉も跪るやうにいろいろと縋めた。お靜はやつと涙を呑んで點頭いた。

「この上お前だちに心配をかけてはお氣の毒だから、それでは強ひてお目にかゝることは止めにして、何にもいはずにこのまゝ歸ることにいたしませう。兵太郎、お前に持參の品を渡して行くから、確つた後で旦那樣に差上げてお異。」

「へえく、かしこまりました。何なら旦那への御手紙を一筆おかきなすつてはいかゞでございます」

「いやく、そんな未練らしいことはしますまい」

傷怨――といつてもよい理につれなくあしらはれたお靜は極度まで來るともうすべてをきれいにあきらめて何の執着も殘さなかつた

とにかくこゝを立去つてから、他に死場所を求めて、潔よく處決しやう。行き詰つて自殺したと聞いたなら、如何に淚のかれはてた

良人であらうとも少しは同情してくれるであらう。さう思つて落ついた心になつた彼女はおもむろに帶あげを解いて、大事に持つてゐたふくさ包を出した。それは出發の前夜、母の幾江が、

『そなたの行き先は分らぬけれど無事にそこへついた上で包を解き お前の尋ねる人に渡してたもれ、それまではかまへてあけることはなりませぬ』

とかたくいひ含めて手渡した物結び目には幾江自身がこよりの封までしてあつた。いふまでもなく尋ねる人とは良人職人を指したものである。彼女は以心傳心にさう思つてゐたのである。

今はその時。母のいひつけを果しさへすれば、もうこの世に思ひ殘くことはないとおもむろに封を切つたそして包を解いて見ると一つの小さなまげを白晒しで包み其上に菩提寺から出た御血脈の符をあてゝ白い糸を十文字にからんだ備の曲らしいものと『倉之助殿』良人の幼名を認めた母の手紙とがあらはれた。その外にやはり母の筆で『お靜どの』と自分にあてた一封の手紙があつた。

『あゝ、さすがはお母さま。やはり推量どほり。何も彼も御承知でいらつしやつたのだ。何といふ有難いことであらう。』

今更ながら、その慇さとその愛の深さとに感動して手紙をおしいたゞき、封を切つて讀み下すと老人とも思はれぬ活々した筆の蹟が先づなつかしく眼に映された。

「一筆申しまゐらせ候、道中つゝがなくその地に參られ候事、何よりも嬉しく存じ候。職人にあい相成候節は定めしいろく の面倒さし起こり苦勞の職人のことゆゑ、一旦の怒りにまかせ如何樣のこと申聞けるやもはかりかねそれのみ心配にござ候母よりも取なし置候へども、お前さまもよくく職人の心をやはらげ、睦まじく添ひとげ下されたく、いかやうのつらきことおはし候とも、堪忍第一氣長に心をもち、安樂の上日出度身二つになり、仙石家の血筋を絶やさぬ心がけ肝要にござ候。かまへてく短氣は無用になし下されたくそれのみ御かけ念じ上げまゐらせ候かしく　母より　お靜どの」

何といふいつくしみであらう。自分の身に今日のやうた悲哀の來いて出ることをあらかじめ御承知の上その時に心を迷さぬやうにとの御教訓は、我身を可愛ゆく思召すと共に腹にある孫も大事と末々までもお案じなされての御心付。あゝかたじけない母だ――とお靜は感激の思ひがつき上げて、もう泣くまいとした眼のうちがまた暗くなつた。さうだく自分は懷胎となつてゐることを忘れてゐた。いや、それを忘れたのではなく、母として大切な責任を忘れてしまつてゐたのだ。一時の感情にかられて短氣なことを仕出來したならならぬ。胎兒に何の罪あつて現在の母の自分が殺すのだそれは大きな惡事である。この子を殺したならば仙石家の血統はこゝに絶えるかも知れない。そしたら自分は母の慈愛にもとるばかりでなく、祖先に對しても――さうだ強まつたことはできぬ。

控除の不足額は

利子税創設に伴ふ地方税……市町村…の補填…に…き補塡せる點は一般銀行會社の如く多額の資本……戸税の附加税を課するを得ざることゝなれるは…に社會政策……負擔の均衡をはかるために特別……委員會終了後、直に内務大藏兩省の協議を遂げ研究の結果、九日……均衡の意味からこれを補塡不足……のめの補充税として一地方的に……臨課することは何等…と抵觸……より發表をなすはず

總督東上期

齋藤總督……より所内部長會議を開き……を協議として……會を開き協力問題その他に關して……

人事消息

▲分……より歸著
▲武者錬三氏（京電專務）九日午後七時歸城
▲任……▲桝山江原土木技師▲好見金泉郡……銀支店長　八日夜入城朝鮮ホテル

月經
特殊流經劑
レスノリン
月經閉止四五ケ月以內に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の効力を有す
藥價一瓶 參圓五拾錢　送料 海外 四拾五錢　說明書 三錢切手添申越迄呈
大阪市北區曾根崎上一丁目
發賣元 常盤藥院
電話長北三五番

本欄特別廣告一手扱　大阪今橋二　第一廣告社

日本最上糊元祖
ノリは
不易糊
フエキ
フエキゴム糊
全國文具書店紙店にあり
お手のよごれぬハケ付あり
大阪不易糊工業株式會社東京

發毛劑
內服藥
華玄
ゲンカ
九大旭博士創製
B104
「ゲンカ」は九大旭博士が多年の研究貢獻により發毛促進脱毛防止の治療劑として完成せられたる新劑なり。然も服薬中特殊の節制攝生法を要さず、食慾增進陰萎恢復等の良結果を得る事を確證さる。副作用絶對になし。
適應症　毛根發育不全、一般脱毛症、圓形禿髮症、壯年脱毛症
散劑　二八瓦 參圓、六〇瓦 六圓、一二〇瓦 十一圓、二四〇瓦 貳十圓
錠劑　四〇〇錠入 十貳圓
一流藥店にあり
說明書申込次第附呈
製造發賣元　日明製藥所　小倉市日明

神經痛
リウマチス
永年の難病もメキメキと薄紙をハガす如くに治す前坊醫學博士、竹中醫學士證明他に類のない特効藥あり手足坐骨や筋肉痛み又は引つり頭痛肩胛骨等の痛みにてお困りの慢性病者もキット治す色々の藥で治らぬ者も効なき人決して心配無用です今直に實驗者の涙の出る様な全快禮狀數く揃聯山です決して服藥せぬ特効藥教ゆ三錢切手封入申込あれ說明書進呈す
大阪市天王寺區日法院町六〇　第一藥院

私立探偵社の小林 家宅捜索を受く
事件は擴大せん

さきに本町署で詐欺取締規則違反として罰金廿圓に處せられた自稱私立探偵社小林猪熊は其の後京城地方法院に正式裁判をうけた結果罰金卅圓に處せられ控訴して京城覆審法院で審理中八日公判が開かれた處が九日午後一時同院の係判事は突如黄金町二丁目日本ビルヂング内にある小林の事務所に赴き家宅捜索を行ひ本町署からは保安係の西田巡査部長も立會つた取調べの結果は事件が擴大するかも知れぬ

梅の便り

爆彈犯人
奉天から京城へ押送さる

奉天にて逮捕された爆彈犯人金某は八日夜嚴重な警護を受けて京城に押送し來り同夜直に京畿道警察部の留置場に入れられた

兩者間の契約を輿論で破らせよ
動力だけは京電で獨占できぬ
金剛電に誠意あらば
需要家の爲め自由競爭が當然

動力料金を安くする爲に金剛山電氣會社と京城電氣會社との契約を輿論をもつて對抗し破棄させよとの論が盛んに起こつてゐるが、この點について

識者の 語る處によると左の如くである。京城の電氣事業のはじまりは光武十一年に米人コールブランが時の政府から特許を得て、京城の瓦斯電氣事業の廿五ケ年の特許權を得、同時に黄海道遂安郡の有名なスルミチョンホルゴルドの金鑛の採掘權とを併せたもので、金鑛は歐洲大戰後休業したが、京城における特許權は明治四十三年十月に京城電氣會社の設立と共に同社に繼續されたものである。しかしこの特許權中には

動力は は入つてゐないので、ガス電燈と電車が京電の獨占事業であつても、動力は他の會社の侵入する余地が殘されてゐる かゝる事情があるのに安く動力を賣る金剛山電氣が一片の契約書によつて、依然として京城の動力が高價であらしめる事は需要家の利益をおかして工業の振興を害するものだといふのである。若しこの契約が輿論の正當な理由によつて解約しうるなれば、京電の火力と金剛山の水力によつて、こゝに動力の自由競爭が捲き起こされ安く

需要家 は購入出來うる事になるし、又、動力が安ければ工業は必然的に勃興するので工業も振興されるといふのである。

各地にも電氣會社攻擊の火の手
京城では重役の歸城で尚一層盛んにならう

京城電氣が高すぎるとの論が盛んに叫ばれてゐるが、これと相呼應するもの、様に平壤でも電燈料金値下げの輿論が起こつてをり、又全州の全北電氣會社が屢々として故障をおこすので全州でも電氣會社攻擊の火の手があがつてをり沙里院では西鮮電氣の移轉問題でこんがらがつて居るなど、朝鮮は今や電氣攻擊のうづまきが物凄く電氣問題は大正十五年の重大問題となりつゝあるが、お膝元の京城電氣會社の武者重役は東京における總會に出席した爲不在であるが、九日夜歸城のはずので京城府民の『電氣料金値下げ』の大運動は、同重役者の歸城によつて更にあふられて一段と盛んになる模様であり、これに對して同社重役が果して大衆の世論に耳を傾けて『値下げ』をなすか、或は輿論を無視してこれにとりあはぬ手段に出るか、同氏歸城後の態度は頗る注目されてゐる

現金を巧みに隱した怪しい小包
大阪を根據とする大仕掛のモヒ密賣團發見さる

九日朝府内西四軒町一四八の鮮人□□に到着したが、かねて本町署の探偵が怪しんでゐた本町郵便局着の一個の小包を拂戻して調べた所、怪せるかな右小包はカルケットのあき罐にごまを詰め其の底に現金百五十三圓が忍ばせてあつたので、犯人をきびしく追窮取調べた所右現金は朝鮮の金融玉といふ女から送金されたものであるが先般來大阪を根據とする大仕掛のモルヒネ密賣團と結び、マッチのアキ罐に莫大のモヒを詰込み巧に鮮内に密送しつゝあつたもので、右の金はそのモヒの代價の一部ひそかに釜山から取寄せたものだと分明した。事件は擴大する模様で本町署では共犯者の逮捕に大活動をつゞけてゐる

大谷光瑞師
トルコ視察

【神戸電話】トルコ地方産業視察のため大谷光瑞師は八日午後六時神戸出帆のダータンヤ號で渡歐の途についた旅行は約一ケ年の豫定

田舍を荒し廻つた竹添町の二人強盜
折よく張込み中の本町龍山兩署員に捕へらる

九日午前三時頃府内竹添町三ノ三七八古物商金龍植方に二人組の強盜押入りさし身庖丁をもつて主人を脅かしあげ、在金九十錢と銀の懷中時計一個を奪つて逃走したが被害者は賊が逃げたのと同時に折柄來合せた夜警に急をつげたので夜警は直に西大門署に訴へ出で、同署は府内各署に非常線張の通牒を手まはしよく手配した所丁度

非常警戒 をしてゐた本町署の富内、孔麟坊の兩巡査が吉野町に張込中の所へそれと覺しき曲者二名が通りかゝつたので有無をいはさず取押へやうとすると、曲者は所持する刺身庖丁を振つて抵抗し格鬪の末一名は現場で取押へられ一名は巧に逃げのびてしまつたが、それより約一時間後黄金町通りにおいて見張中の龍山署員に

取押られた 本町署に取押へられた犯人は竹添町二ノ一六四の僞醫生梁泰吉(三〇)で龍山署員につかまへられた共犯は利川郡邑内面の尹仁成(二□)と分明したが兩名は田舍の各地を荒しまはつた末京城に入込んで來たことを自白したが余罪は引續き取調べ中

新春と共に 人生の春へ
鮮人もあつて殖え 始めた神前結婚

うらゝかにめざめてゆく新春は人々の心と夢をまどらかにさせて、やがては新しい生活を生み、または幸福を求めて、最近結婚がめつきりふえ、二月に入つてから京城神社で取扱ふて來た件數だけでももはや二十件にのぼつてゐる。その内には京城神社が鎮座以來二人目だといふ珍しい鮮人の神前結婚が去る六日擧行された、昨年は十七組、一月の八組を加へると優に廿八組に達してゐるが、その内ちに鮮人がたつた一組あつたきりその他はいづれも官吏會社員が多かつたが、本年結婚シーズンが濃厚になつてゆくのは二月すぎ三四月頃で今年は六七十件に達するであらうと京城神社の小林氏は語つた

三四日はまだ…大丈夫續かう
れんげうでも咲きさうなけふ邊りの暖かさ

漸ゆく牛馬の鼻からふうふうが下がるかと思へばれんげうでも咲き出しさうな四温がつゞくそれを女のヒステリにたとへれば朝鮮のこのごろはまさしくさうしたもの九日正午は四度七分といふ暖かさを示し正月からこほりつゞいた氷もいつしか解けてオーバーを脱ぎすてるといふ氣の早い連中さへ見受けるがこにはかに高氣壓さへ發生しなかつたらこの日和は三四日は大丈夫續くだらうと測候所ではいつてゐる

朝鮮からの出品を喜ぶ
博覽會シーズンも間近く 府に斡旋依頼が多い

寒さも漸く緩み春も真近となつたが、春は例年各地で博覽會が開かれ、今年もその『博覽會シーズン』となるが、全國各地で開催されるのは左の如くで、いづれも朝鮮からの出品を歡迎しており、京城府に對してその斡旋方を依頼して來てゐる。

◇姫路商業會議所主催全國産業博覽會 會期自四月一日至五月十日
◇京都博覽協會主催國産振興博覽會 開期自三月廿日至五月廿三日
◇台中市主催中部臺灣共進會 開期自三月廿八日至四月六日
◇大牟田市主催市制十年紀念國産共進會 開期自三月廿日至四月十八日
◇化學工業協會主催第二回化學工業博覽會(東京池端) 開期自三月十九日至五月十七日
◇畜産同業組合主催家畜品評會(忠清南道公州) 開期自三月廿日至三月廿日
◇朝鮮物産協會主催朝鮮物產展覽會(大阪於三越) 開期自三月一日至三月廿日
◇京城菓子商組合主催全國菓子品評會(商品陳列館) 開期四月中

日露開戰の昔を偲ぶ
けふの仁川デー

【仁川電話】今を去る廿三年前の二月九日は我國の砲火を交へられたそのまゝあたはざる日露開戰の記念日であるので仁川においては毎年この日を仁川デーとして各戶國旗を揭げ業を休んで當時をしのぶよすがとしてゐるが本年も八日夜より提燈行列および大神宮前においてかゞり火を焚き花火を打上げ九日は午前十一時より仁川神社において海陸祭を行ひ當時我軍の主腦部たりし瓜生、木越、村上の三將軍に對して祝電をおくり各學校では午前中記念式を擧げ講演等もあつた。なほ瓜生三將軍よりも祝電に接した。

康有爲氏の書幅展覽會
十十一兩日來青閣で

支那の碩學で書道の大家である康有爲氏書幅展覽會は、同氏後援會の主催で、十、十一の兩日本社來青閣で開催される。出品は百余點におよび、その書風は何れも高雅な風韻を傳へて居る。當地では生田內務局長、三矢警務局長、草間財務局長、水口專賣局長、時實知事、朴泳孝侯、有賀殖銀頭取、松寺法務局長、和田鮮銀頭取その他有志の贊助があり個人の蒐集としてはこれがはじめての試みであるから斯道の好き者から大いに期待されてゐる。展觀時間は午前九時から午後六時迄一般の參觀を希望すると

黄金町の偽刑事
開城で檢擧

府内黄金町三丁目孫□太郎氏方を騙つた二人組の偽刑事の有力なる犯人が九日開城署に檢擧されたので本町署では目下開城署に向け照會中である

林業試驗場技師を詐欺罪で告訴す
實印を盗用して金を借りた本人が逃げたので

昨年三月公金を費消して姿を晦ましたきり今だに行方不明になつてゐる府内東大門外の總督府林業試驗場元庶務主任大社誠之助が同所の村松、淺川の兩技師および中央試驗所中川技師等の實印を盗用して若草町の金貸竹下茂松から四百圓を借入れしたについてその後竹下は右の三氏に對してやかましく催促してゐたが解決つかず押問答を重ねてゐた所九日竹下は遂に大江および保證人たる前記三氏を相手取り詐欺罪で本町署に告訴した

各派琵琶大會

朝鮮文藝社主催、京城絃友倶樂部後援で十一日午後六時から黄金町二丁目武德館において筑前薩摩錦各派琵琶大會を開催

おんな師匠物語(六)
絃を走る美音 華やかそのもの
派手な演奏ぶりで名代の旭汀さんの琵琶

◇…今でこそ黄金時代のやうな熱はなくなつてしまつてゐるが、それでも一部に堅く根をおろしてこの道にたづさはる人々も少くはない、町のそこここで眼にとまる琵琶師匠の看板、その看板がものいふやうにピンピンとさびた音色が道行く人の耳をうつてゐる、大正八九年から十二三年頃までが筑前琵琶(橘流)の全盛時代といつてよい猫も杓子もびはならでは夜があけなかつたといふまるでそのやうな話も、今となつてはなつかしい思ひ出となる。

× × ×

◇…現在京城で最も古顏の師匠さんといへば村旭汀、木多旭映、吉田旭然さんあたりだらう、先年朝鮮の琵琶界もひどくもめた結果旭汀と橘會の兩派に分れてしまつた、そして分れながらも兩派の會員はしのぎをけづつて激しく競爭したものだつた、師匠間の反目離隔の原因は時勢のしからしむるものではあつたが、その裏面には互ひに弟子の爭奪といふみにくい事情がからんでゐた。

× × ×

◇…法田號といふ最上位の免許の亂發となり、やがては師匠の濫出となり、琵琶道具専門の店までが現れてびは濫發をうたつた時代からすると師匠の數もずつとへつてゐる。しかし旭翠、旭映、旭汀、旭天旺などいふ老師匠連はさすがに堅實な歩をたどつて、今なほ相當に活躍してゐるのは頼もしい、旭汀さんは號を淺縹山といふ。そのはれやかな演奏振は若いものもおよばない、何といつても斯界の第一人者であらう(寫眞は村旭汀さんの演奏姿)

映寫幕

喜樂館(拾日から)◆舊劇『木曾川の血煙』全五卷、中村吉十郎、片岡秋??◆探偵活劇『謎の自働車』五卷、チャール、レイ主演◆喜劇『硝子屋の小僧』六卷、チャップリン、クーガン共演◆喜活劇『至極圓滿に』五卷小泉嘉輔主演

けふの値段 九日
公設市場小賣相場

一、根炭上	一俵	一、三〇
一、同並	同	一、二五
一、枝炭上	同	一、四〇
一、上等白炭	同	一、二〇
一、若芽千鳥卷	一把	〇九
一、切昆布	百匁	一〇
一、青昆布	同	一二
一、おほろ昆布	同	四八
一、はせ九十	同	七四
一、みかきにしん	同	二八

大阪朝日京城支局後援
キネマとスポーツ寫眞展覽會
十日より十四日まで 三階

井上茶山氏作品
繪畫展覽會
十五日より十九日まで

尾澤 全治水
たむし いんきん ひぜん しらくも はたけ しつ その他皮膚病一切
尾澤商店

メタンガス
メタンガス

小說 生に寄する波
加藤一夫氏作
【伊東深水氏畫】定價金貳圓(送料十二錢)

『伊東深水氏の描いた主人公』

『生に寄する波』は、東洋第一の雜誌『主婦之友』誌上で、一年のあひだ人氣の焦點となつた小說であります。戀愛の悲劇として、この物語のごとき悲劇は他にありますまい。若き婦人の深刻なる惱みを描いた小說として、この物語のごとき深刻なるものは他にありますまい。さればこそ『餘りの深刻さに、面を掩ひつゝも讀まずにはをられなかつた』と、讀者の皆が頁を開くほどに、熱讀された小說であります。今それが伊東深水畫伯揮毫の口繪を滿山添へて出版されました。ぜひ再び御愛讀くださいまし。

佐々木邦氏の二大諧謔小說が增刷出來ました
▲のらくら倶樂部(三版) 定價貳圓五十錢 送料十二錢
▲夫婦者と獨身者(三版) 定價貳圓七拾錢 送料十二錢

東京神田駿河臺 振替東京八〇 主婦之友社

むねはらいたみに 安川コロダイン

京城府西小門町 田中丸病院
内科 外科 X線科
院長 醫學士 田中丸
副院長 醫學士 河□
主任 技師 佐久間
電話光化門(八八六・一三八六)

ハーモニカ
バッタフライ製造元 日本樂器會社より専門家招聘
調律修繕並に吹奏教授
當店にて御買求めの一圓以上のハーモニカには三ケ月間無料修繕の保證券を附し且つ樂譜も贈る
明治町本通 林田樂器店 電話本局二八六番

記憶が良くなる
忘れ易き方、記憶の悪しき方は二錢切手封入御申込あれば詳細を親切に說明す
東京小石川上富坂 帝國記憶研究會

腎臟病 療法 無代進呈

◎一生安心なる 求職募集

◆友禪模樣◆絕對棚ざらしやローズ物に非ず めりんすの投賣
大巾一反只の壹圓九拾錢 最上品貳圓八拾錢
優等品 貳圓五拾錢 極上品參圓貳拾錢
東京市牛込區 振替東京一六七三〇 東洋毛織廉賣所

一大發見 醤油種
特約店募集
東亞產品商會

支那現代の筆聖 康有爲氏書幅展觀會
日時 二月十日十一日兩日 自午前九時至午後六時
場所 京城日報社來青閣
主催 康有爲氏後援會
後援 京城日報社
贊助員芳名(順序不同)
生田淸三郎閣下 朴泳孝侯爵閣下
和田一郎殿 水口隆三閣下
有賀光豐殿 佐瀨熊鐵殿
松寺竹雄閣下 山本長男殿
蒲原久四郎閣下 圓城寺孝藏殿
時實秋穗閣下 分部一郎殿
三矢宮松閣下 牛玖甚太郎殿

平和な月日

メリー内親王殿下は英國王室の王女で今はラセルス子爵夫人として平和な月日を送つて居られる最近の寫眞である

ロマン、ロオラン 六十年誕辰に際して

京城 伊藤龍

かつて、危險の報を傳へられたロマン、ロオラン氏は、再び、地上で「闘こう」と彼が生命の存在を、神が恵んで呉れた。その存在は、

より以上に、世界人類の生存のために、美しい兆實を結んで呉れる胚種をまくに偉大であるのだ。彼の立姿から放たれたるさん然たる光りと聲きは永遠性であると同時に地球の隅から隅まで、その明るみはゆき渡つてゐる。

土に跡らなかつた彼の現在に對して、世界人類は、神に感謝の念をさゝげねばならない。かつ又、充溢せる喜悦程にちやく醉せねばならない。◇

一九二六年一月二十九日は彼の六十の齢を迎へた誕生日であつた

彼が生き永らへば、永らへる程に、彼の偉大な藝術は、私達を、ほんとうに生かして呉れる人間的な人間として、つゝこうて呉れるのである。私達の期待である。

彼の六十年たん辰を下して、彼の崇高な人格と藝術を讃仰し、敬愛する人達が集まつて『ロオランの友の會』を組織した。此企ての消息が、故郷の士上で、靜かに默想する彼の耳にだに觸れたならば、彼はほゝえんで、なにものかを投げ與へて呉れるであらう。

聚地瑞西では、彼の最近の傑作、劇的史詩『愛と死とのたはむれ』と、私と同感であつた高田雅夫太郎氏譯『狼』とをたん辰記念として上演して呉れた『ロオランの友の會』の同人達は彼の靜穩的藝術に對する講演に熱情をふるつて呉れた。いひ盡した、さん美した。心から感謝の誠を捧げた。◇

ロオラン氏は、批評家であり、小説家であり、劇作家である。人道觀念の強いひらめきがある。人道主義者である。信仰の念力は深くかつ逞ひがある。他人のいはゆる信仰とは異つて居る。彼は教會の神が喚り醫く寄を應然排斥するのではない。生と愛との真理そこに、彼は宗教を見出して居る。人間生活と藝術に對する信仰である。だから、藝術の目的は夢ではなく、人生であると彼はいつてゐる。

人類、幸福への勝利を知つてゐる。美を愛する、醜を愛する、生命を愛するといふ表現は彼が主張する意氣の表露である。

彼が作品は、積極的であり、感情的であり、感受性に豐富である。心理は、その内に大きい位置を占めて居る。

彼が思想は、人類的典型の創造能力において、道德的に光り輝いて居る。

彼は『人間は人間らしく生きるために、こうしなければならぬ』といふ目標をかざして突進してゆく處に與ゆかしい崇拜を呼んで居る。

民衆！世界人類のために！彼は闘いて居ると叫んで居るのだ。偉大な彼が論旨は、みな、民衆に對して、吐き出されて居るのだ。

然して、美と愛と生を愛すること人間道德であると。彼が人生意識と藝術意識の出發は、その眞理からである。◇

『我々は、我々の運命に不平を鳴らしてはならない。運命は我々に十分なすべきことを與へた。

われ〳〵の時代は苦難な時代である。われ〳〵には成し遂げるべき大事業がある。光輝ある疲勞の重みの下に倒れる人は幸福である

われ〳〵をして『懷疑』の孤高な著者『ラ、ゴルイエール』がその疲れはてた時代にいはしめたように『前進』もいはれてしまつたわれ〳〵には遲く生れて來過ぎたなどゝいはしめるな。

われ〳〵の新らしい社會については何事もいはれて居ない。すべてはいはれることを待つて居る。すべてがなされることを待つて居る。

『闘こう！』

民衆その者の働かねばならぬ勝利と、彼等の力の擴大と自由を促した。◇

一九〇一年六月、彼は巴里の民衆に捧げた言葉は『七月十四日』と題する彼が劇の内容である。

エレンは、

『彼等の自由、彼等の光明、彼等の愛、何とお前は小さいのだ、今！そうして驕いのだ！。

お前は行く手の嵐に抵抗して行く力を持つてゐるか、大きくなれ大きくなれ、小さな木、眞つ直に強くなれ、そうしてお前の野の茂みと共に世界に勝利を與へろ』

オーシュは、手にサーベルをひつさげて、自由が立つ廣宿の下にある高みに立つて、

『安心しろ、自由、お前は彼等と共々に安全だ。彼等はお前をしつかり押へて居る。お前を苦しめるものにわざはひあれ！』

彼等は大きな不當の廢を宇宙に立てゝ闘らう。彼等のサーベルと彈とによつて、愛へ、

全人類の友愛へ、お前の勝利事業を靦ひのうちに進めよう。兄弟よ彼等の兄弟よ、彼等はみんな兄弟だ彼等はみんな自由だ！さあ、彼等は世界を解放してやらうではないか』

道德的戰場の表現はこゝにある。民衆のために、彼は働いてくれる。

民衆の要求は──純直な愛、眞實、卽ち自由解放だ。但、眞實、卽ち、愛だ。──

ロオラン氏の絶叫するいはゆるモラリストとしての信仰であるのだ。その強い〳〵信念から、思想が湧き出して居る。──過去の力あり、感動あり、しかして、理想を復活させること、もう一度、行動の源泉を明かにすることが、彼の仕事である──行動は行動の光源からして出るはずであるとは彼が力むゆゑんである。◇

人類生存──民衆の生存である人類愛を掲げ、して立る彼が人生意識と藝術意識の聯合に、私達が敬慕すべき光りと輝きが存在して居るのだ。

彼が、六十年誕辰記念をもたらした去る一月二十九日のその日を振返つて、彼が立姿を思ひうかべて、その光輝のまばゆい裡に筆を擱く（一九二六、二、一）

市價の半値で洋服の即賣展覽

生徒の作品だから安くて好い 東京洋服學校展覽會

生活改善を高唱して東京府下荏原郡に文化住宅二百戸を建設し復興町として帝都の各方面から非常な聲望を贏ち得た東京洋服學校長堀口銳太郎氏は住宅改善の一方に徹底的に服裝の改善を唱へそれには現在の二重生活からすでに離れてすべての人々に安價な洋服を一般常用せしめたいとの趣旨で、洋服學校を建設したそして生徒の作品であり、大量生産の上から全く工賃を徹底的に低減せしめ各種の洋服を殆ど布地の原價と同様の價段で販賣しうる方法をとることとなつた、東京では麹町區有樂町に洋服學校の市場を設けて仕上げ服の大廉賣を行つてゐるが、猶關大阪心齋橋通りの出張展覽を振だしに各地を經て來る十日から十日間京城明治町浪花館前同胞泰ビルヂングで洋服の販賣市場を開設することゝなつた、セビロ、オーバー、トンビ、子供服等各種の洋服が殆ど市價の半額布地代で賣る理由について堀口氏は語る『徒弟としてではなく學校組織によつて洋服製作研究の生徒が完備した機械によつて大量を作るために市中で個人洋服店が一着づゝの注文を受けて作ることから見ればすでに三、四割以上も工賃が安く出來る、それに從來洋服の製作には非常な餘りの部分的仕立があり、熟練の工手を要する箇所と簡易な未熟練工にも出來る部分とがある、それを大量生産の上から區別して熟練の手工を要する所は熟練工に任せるために一着の洋服の仕上にも非常な工賃の經濟が見られるわけである、個人洋服店で注文服の仕立はこの便利がない爲に自然工賃が高くなりそれに少數づゝの布地の取引から布地の値りがふえてくるわけで洋服一着の値段が法外なものである。生活改善の爲にはこの弊害をのぞいて市價の半値以下で洋服を提供するやうにせねばならないのです、その意味から注文品購入の古い慣習を排し外國式に既成品時代を迎へて安い好い洋服をきることを普及したいものです』

遠くより……

大邱 檜尾秀雨子

寒月や火の粉ちら〳〵温突家
寒月や同じ低さの草庇
納屋の戸や杵にとまりし寒雀
闘ひ栗の苦に沓や寒の雨
遠くより聞ゆる咳や寒詣
風邪妻厨へ立ちし漸著かな
外出の長びく風邪を引きに風
風邪人行き届きたる指圖かな
針箱に久しくあるや胼ぐすり
胼や古び眼鏡の面容ち

日の丸の旗の正しい掲げ方

東京市では此の紀元節から實行

日の丸の旗の掲げ方は誠にまち〳〵で統一を缺いでゐるのを見受る。しかしそれは元來掲げ方の標準があるのである。それが行はれないのは國旗を大切にする點外國に比べて甚だはづかしい事であり、國民として不體面目ともいはれるのである。そこで東京市では紀元節も近づくので誰ひの旗の掲げ方を統一するために明治三年に太政官から布告された國旗掲揚の標準に從つてその實際をしてゐるが、それによると、旗のたてと横の關係は二と三、卽ち巾が二尺なら長さを三尺にし、日の丸の大きさはたての長さの五分の三の完全な圓形で旗の中央に位置し、色は鮮紅でなければならない。又祝賀の時には竿に結ぶ時、旗の上辺を玉に密着させるのが標準になつてゐる。これは我日本全國すべて統一する必要がある。われ〳〵はこれに從つていやさかゆる國家を祝賀することの國旗をますます〳〵意義あるものとしなければなるまい。』

かき ─の─ シーズン

我國で食べられてゐる貝はカキ、イガイ、ハマグリ、シジミ、シホフキ、アサリ、アカガイ、サルボウ、タイラギ、トリガイ、バカ貝等二十餘種あります、その中でもカキは一番滋養に富み今が丁度食べどきです◇

カキは人體に必要なカリコーゲンを多量に含み、肉は軟かで消化によく、ために外國でもさかんに食用されて居ります。ことに米國では我國の松島灣、三浦半島の種カキを、西海岸シャトル附近で培養して用ひてゐる程です◇

日本でカキの名所は廣島岡山でせう、北海道のやうな寒い處でもとれます、元來培養したものと野生のものとは、質に於て大いに差があります、米國あたりで手をつくして得たカキは、肉の非常によいのみならずカラも大きなものです◇

カキの人工培養は德川時代から行はれて居り、普通は竹の枝へ卵を生ませてそれを他の海へうつし、三年生になつたら食べます金澤あたりでは培養するのに土器を用ひます

カキは何といつても寒い時に一番よい味があります、この時は身に肉がのり切つた時です、三年目の大いさは二寸五分位の大いさで、榮養分も多いのです◇

世界では日本がカキをたべ出した最初ですまた貝をたべだしたことに於ても最初です、各地に今日よくある貝塚は貝のカラのつまれたものです。

子供を丈夫にする新育兒法

醫學博士 竹野芳次郎氏著

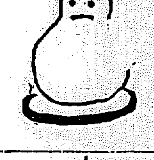
今日各家庭における育兒法は放任主義でなければ神經過敏であつて中庸を得てゐない。それは何によつて來る結果であるかといはば平素育兒に關する一般的智識をのみ込んでおかないが爲めである。需ひは不用意の間にかもさるゝものであるから其の周到なる用意を得せしめよう老へから編まれたのが本書であつて、育兒に關するあらゆる事項を提へ來つて最も親切に最も平易に誰もがたやすく會得できるやう順序正しく敘述してある子育を大切がる家庭にはなくてならぬ一冊。（定價二圓七十錢東京神田區駿河臺主婦の友社發行）

▲心の花（二月）竹柏會關の機誌であつて卷を重ねること三十、短歌界において最も古い歴史をもつた月刊雜誌。誌中如月集はこの派の歌風を知るに最も便宜なページである。其他歌と社會他（下村宏）日本詩歌の體系を讀む（藤田德太郎）新井さんのこと（安田靫彦）等（三十五錢東京日本橋區本石町一丁目竹柏會出版部）▲朝鮮公論（二月）若槻内閣の成立と朝鮮問題（石森社長）何を頼みとす可きか（守屋榮夫）はじめ最も有効なる産米增殖資金の消化方法、北滿見聞錄、京城電氣動力料金問題、ついで俳句の形式についての新提唱（臼田亞浪）映畫界脚本情話等趣味の讀物も多い（六十錢京城南大門通四丁目其社）▲早春（創刊號）永尾宋斤氏の主宰する充實した俳句雜誌……三十五錢大阪北區堂島北町早春發行所▲アヲミ（二月）號を重ねること四十八。永井寶水氏の編輯する俳誌……三十錢愛知縣碧海郡棚尾町碧海社▲新女性（二月）諸文詰……三十錢京城鐘路耶洞開闢社▲建設（二月）五十錢東京牛込區市ケ谷仲ノ町其社▲心聲と人生（二月）二十錢神奈川縣鶴見町字東寺谷心靈科學研究會▲島根評論（二月）三十五錢東京小石川區大原町其社▲電氣タイムス（二月）十五錢大阪北區堂島濱通一丁目其社▲川柳きやみた（二月）十錢京城漢江通一一其社▲朝鮮饋菜會々報（二月）三十錢京城府米倉町其會

『紙上病院』を始めます

保健と衛生に關して質問を募ります。本社はそれ〴〵專門の醫師に說明を求め、懇切に紙上で回答いたします。問合せは端書を用ゐ必ず住所氏名（紙上に掲載の場合は匿名）を明記すること、宛名は京城日報社編輯局紙上病院係とすること。

寒中と腦、神經病



■體力と腦

腦力の強弱は腦神經に密接の關係があるから、寒中は兎角冒され易いゆへ體力全體に注意しないと、よく腦神經を損ふものである。殊に頭痛、便秘、逆上、耳鳴、など腦神經に關する慣のある人、それに腦神經系統の人々は殊更、此寒中の養生を怠ると、或は病氣を重らせ、又それ程でなかつたものが、立派な腦神經病者になつたりする事がある。

■寒中の攝生

斯かる人は腦を安靜にし、適度の運動をとり、室の空氣の流通をよくし、身体の營養をよくすると共に、腦病良藥として、最も効驗の著しい、「健腦丸」を常用するが簡單で最も安全な療養方法である。

眼と鼻と腦は密接な關係があるから、眼の惡い時は新時代の眼科新藥「寶治水」を直ぐ用ひ、風邪心地の時は安全第一の、かぜねつ藥「蛇印アンチピリン丸」を服用するが最も合理的療法である。

■腦の營養

どれ程強健な頭腦でも無暗に酷使しては、遂には損ふ事になるから腦力增進を欲する諸君は、腦の營養となるべき「健腦丸」を持藥とすれば安心して腦を使用する事が出來る本劑は腦の營養を補給し、疲勞を補ふ力の極めて強い藥劑を配伍してあるから、腦の抵抗力を強め頭腦を明快にし、記憶力を強大にし能力を增進せしむるに、不思議な力を有してゐる。

島村博士謹製 腦病良藥 健腦丸 KENNOGWAN

■健腦丸の效驗

此の如き偉大な藥效を有してゐるから、腦神經病の徵候たる頭痛、逆上、耳鳴、便秘、不眠などは實に峻烈な效驗に依つて直に快癒する。殊に怖るべき中風、卒中を未發に豫防し、腦充血を防ぐに特効があるから大酒家や、喫煙家は平素から持藥として是非服藥する必要がある。

■三大名藥

腦病良藥「健腦丸」も眼科新藥「寶治水」も安全第一のかぜ、ねつ藥「蛇印アンチピリン丸」も倶に絶大なる信望を有する丹平商會藥房の製劑で、その適確な效驗は天下周知の事實である。寒中の家庭に常に用意して、萬一の場合に備へ賜へ。何れも全國到る處の藥店で取次販賣してゐるから、今直ぐ購めて寒中の病魔を一掃あれ。

價格 （健腦丸）一圓六十錢より十圓五十錢 （寶治水）二十錢、三十錢、五十錢 （蛇印アンチピリン丸）二十錢、三十錢、五十錢、一圓

本舗 大阪市順慶町 東京市箱崎町 丹平商會藥房

京城府旭町一丁目（電話本局ア九一番）
内科 小兒科 小林病院
院長 醫學士 小林千壽
入院隨意（普通病室）（隔離室）

毛皮なめし及び鞣替え
狐、狸、熊、獺、山猫、其他毛皮なめし
（なめし工賃表進呈）
仁川府海岸町三丁目 仁川製革所 電話六五二番

本店 京城
朝鮮銀行
總裁 鈴木嶋吉
支店 出張所
朝鮮 釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、清津、會寧
東京、大阪、大阪西區、神戸
滿洲 大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天西市場、鐵嶺、開原、長春、安東縣、四平街、哈爾賓、龍井村
支那 上海、青島、天津
露領 浦鹽斯德
米國 紐育
右ノ外倫敦、巴里其他内外國要ノ地ニ取引先有之候

舊正月近づく リボン賣り

佳き日をトして 篤行者表彰 慶南十一名忠北四名

◇【釜山】慶南道では十一日の紀元節をぼくして管内各郡における孝子節婦及び面長並に其他篤行者を表彰するはずであるがその人員は十一名で當日發表のはずしかして表彰狀の授與は居住郡廳において發達する由、なほ道では管内優良面および既に慶南年會各一ケ所を表彰すべく當日發表のはず

◇【清州】清州の紀元節は午前十時道廳において拜賀式を擧行し十時半より主なる官吏地方有志および新聞記者等臨席の優良面吏員および篤行者の表彰式を行ふはず表彰者は左記四名である

表彰狀及時計 槐山郡清安面長李鍾𪓐(吏員)

表彰狀及金一封 清州東町中村キミ(節婦)堤川郡鳳陽面長坪朴炳勛(節婦)忠州郡新尼面院坪里鄭世憲(孝子)

天安の建國祭 旗行列と講演

【天安】紀元節當日の建國祭は天安でも各種地方團體の主催で擧行する事となり老幼男女は午前九時半天安小學校に集合、校庭に遙拜の御儀式に參拜九時四十分より旗行列に移り南山神社に參拜後市中をねり廻るはず、一方天安郡では十一時より郡日消防、官城金賓氏等の大講演あり、終つて、大師堂の廣場で模擬店を開く豫定

普通學校 十二を新設 慶南道の教育計畫 設置場所は調査中

【釜山】十五年度中に新に設置をみる慶南道の公立普通學校數は十二校であつて設置豫定郡は八郡中晉州および昌寧郡は二校づゝ、密陽、蔚山、金海、昌原、陝川、固城の各郡は一校である、しかして各郡内何れの面へ設置するかは目下道學務課において調査中であつてまだ設置の時期に達しては居ない、又殘り二校も何れに決定するか判明しない、尚校新設については三萬七千圓(臨時部)の補助を行ふはずであるが近時郡部における鮮人子弟の就學熱は極めて旺盛であり明年度からにおいては普通學校十四校の學年延長を實施する計畫もあるのでこれ等を如何に按配するかにつき當局者は慎重考慮中である

實業學校 新設運動 全南長城郡に 期成會生まる

【長城】全南長城郡においては四日午前十時郡廳會議室で全郡の代表的人物約三十餘名が會同し實業補習學校を設置すべく議一致で期成會を組織した、本郡は昨年以來實業學校設置計畫を立てその方針で進んで居るがたまたま去る一月中開催せられた道評議員會で十五年度に二ケ所の實業補習學校を新設する案が可決されたところ順天、長興、海南光陽各郡は一齊に運動に着手し又麗水郡光州秋行里の如きはすでに經費七千圓と敷地を寄附する旨申出で大に活動中との噂あり長城でもこの際傍觀を許さぬのでこゝに期成會組織となつた譯である、當日決議した事項および委員の氏名左の如し

決議事項

一、常任委員は不日上道陳情する事

二、負擔金は五千圓として各面に適宜に配當する事

三、敷地は相當町歩として設置指定前に於て負擔する事

常任委員 吉田直良、金時中、邊升基、金相殷、吳鐘圭、末松熊吉、野田伍八、田島千畏、長岡、本山、金奭耳、邊植淵、邊東伸、金炳圭

白兵戰を 豫選される 釜山商議選擧

【釜山】釜山商業會議所評議員の改選期は本年四月ですでに有權者名簿の作製に取りかゝつたが有權者は約千八十名の見込である、この評議員選擧につきすでに昨年十月頃より女有權者の委任狀取り纏めに着手したものもあり暗中飛躍が行はれてゐたが本年に入つて運動は一層露骨になり釜山商業界の中堅ともいふべき鮮人商工聯盟會の如き十名近くの候補者を擁立し必勝を期して居るから期日の切迫に從ひ本年の評議戰はかつてない白兵戰を演ずるであらうと觀測せられて居る

仁川公設 運動場費 府豫算に計上

【仁川】仁川公設運動場建設案は仁川府において十日の協議會に提出すべく十五年度歳入出豫算に總工費一萬圓の支出を計上したが内三千圓は一般の寄附による見込であるからこれが無事通過の暁は寄附の纏まるのをまつて請負に附し工事着手の豫定で當局は出來うるだけ工を急ぎ前期に完成せしめ、來る秋晴れの運動シーズンには間に合せたい希望で居る

安東會議所の方針は 時代錯誤との批難 新豫算編成に當つて 某有力者は語る

【安東縣】安東商業會議所では目下十五年度の豫算案編成中であるが果して如何なる豫算案が編成されこの案が來る役員會において如何に決定さるゝかは頗る注目されてゐる、十四年度の決定豫算は二萬二百餘圓といふ龐大なる豫算額で人手を擁へる事も出來なかつた從つて充分にその機能を發揮し得なかつたこれは一に收入が減少したからで收入の減少は退會者や除名者が多くかつ會費を半減したによるものである、即ち現行規定では入退會共任意であるから財界不況の折柄會費の負擔を輕減しもつて退會者の續出を防止せんとする窮余の一策に外ならなかつたのであるが若しこれを從前の額に復活せしむれば一萬六千三百八十四圓になるのである、これ等に關し某有力者は語る

財界が不況だからと云つて會費を減じて其の活動力を鈍らせると云ふのは全く時代錯誤で會議所の使命を沒却するものである會議所は不景氣の時代ほど活動して調査研究の歩を進め經濟界の指針となり羅針盤とならねばならぬ筈である、所で會議所の會議所たる意義が疑惑され之が利用等に目覺めて來れば會費等の問題は左程苦にならぬ事と思ふ來年度豫算案編成の前に望むらくは積極的方針に基いて豫算を編成されむ事を

群商豫算確定 一萬八百圓

【群山】群山商業會議所では既報の如く六日午後五時より同所會議室において定期評議員總會を開會松本會頭議長席につき大正十五年

咸興水道擴張 揚水機關を重油に改め 陸軍の水道も買收

【咸興】水道は新年度において從來の蒸汽機關を揚水能力の増進並に經費節約の爲に強力な重油機關(經費二萬三千圓)に改むべく正に適當の時機を見て現在軍の所有に關する紹興樓、新昌里、興德里、陸軍官舍内の水道約千九百間を數額當時の口約に基づいて買收し將來の發展に便ならしむると共に相互の不利益を除去するはずであるが一方咸興署では五日市内の汲水夫二十五名を召集六ケ條の注意事項を示達して本人および家族の健康診斷、器具の檢査、料金制限等その改善に着手した。

道府の金庫を 地元銀行へ移せ 財界救濟の一策として 大邱の有志が運動

【大邱】大邱實業界の有力者は大邱商業會議所を激勵して目下經濟界の不況を救濟する一策として道府金庫事務取扱ひを現在の殖産銀行支店で獨占契約しをることは地元銀行を衰微しひいて企業の發展を阻害し一般經濟界の沈滯を招くものであるとし會計年度の更改期たる三月末より道府金庫事務取扱ひを地元銀行へ契約變更すべく極力運動に着手するはずで十三日頃本府へ陳情委員を特派する由

群山でも 動力問題 議論沸騰す

【群山】商業會議所では六日評議員總會終了後臨時評議員會を開き豫て赤松氏外三名よりの建議に成る電氣問題即ち全北製岩水電實現のあかつきこれが利用についての準備方法並に最近群山白米商組より會議所あての陳情にかゝる群山電氣會社の動力値下問題につき評議し大分議論ふつ騰したが結局右二案を一括して六名の委員(赤松、清水、西村、牛尾、樋口、井上)に一任することゝして散會

平南豆類增收 五十二萬石

【平壤】平安南道に於ける十四年度の豆類の實收高は近來にない豐作である、作付反別は前年に比し一千五百七十五町歩から減少して、十萬七千七百七十五町歩であるが實收高は前年の三十八萬二千七百十八石に對し五十五萬四千七百五十三石と云ふ素晴らしい增收である、その大半は大豆及小豆で大豆は三十二萬九千五百九十九石、小豆は二十萬四千三百五十二石と云ふ數字を示して居る豐作の原因は氣候が順調であつた結果と云はれてゐる

新義州の 新入學兒童 例年より多い

【新義州】新義州小學校今年度の新入學生は尋常科男四十三名女五十名、計九十三名、高等科男三十二名、女七名、計三十九名である、なほ新入兒童は未だ不明なるも概算の百六十七名よりは多い見込、これは税關昇格、王子製紙分工場操業等で數百名を增加したのが原因である

安城－長湖院間は 八九月頃に起工 京南鐵の新線計畫 資金は殖銀から借入れ

【天安】京南鐵道の業績は新線の延長と共に、漸々佳良に向つて來たが同社では今回十六年度竣工豫定の安城長湖院間二十三哩、十七年度の豫定線驪州間十五哩建設のため四百萬圓の社債を募集することゝなつてゐる、右のうち一部は拂込濟とあれども結局殖銀より借入れその中百五十萬圓は前債の償還に入れ殘金二百五十萬圓を以て新線敷設の豫定で借款成立の上は三月中には安城長湖院間の敷設申請をなすべく同線の測量は一月中に完了してゐるので五六月頃までには認可を得更に八九月頃までには工事着手の運びとなる見込みである

城津惠山道路

【城津】城津惠山鎭間の道路改修に關しては關係地方民よりしばしば當局に陳情し昨年は鈴木咸北知事、齋藤咸北土木課長等の實地視察となつたが最近陸軍側に於ても本道路改修の必要を認め朝鮮軍司令部よりの命により羅南步兵第七十六聯隊の石田大尉は本道路踏地視察の爲去る二十八日城津着三十日午前六時五十分當地發列車にて業德驛に下車細川、大新里、中山を經て惠山鎭に向つた

陸軍刑法で 處罰された 在營中の强盜看守 放火の疑ひもある

【大邱】既報、大田でつかまつた現職看守の强盜犯人加藤勘四郎(三一)は以前京城刑務所看守野村生まれのもので大邱步兵第八十聯隊に入營伍長から軍曹までこぎつけたが生來の粗暴性はかつて在營中兵卒を不必要にしたゝかになぐりつけ負傷せしめた廉によつて陸軍刑法により罰金三十圓を科せられ或時は營倉當時間に遲れ重謹慎五日を喰つたした者である、なほ犯人が住居してゐた大邱家某宅では衣類賣價格三百余圓を盜まれ放火しかけた形跡あり、大邱署は秘密裡に嚴探中であつたが或ひはこの者の犯行にあらずやとにらんで居るらしい。

犯人自白 マントを曲げて遊廓に一泊

【大田電報】强盜看守加藤勘四郎は大田署川上司法主任の嚴重なる取調べの結果借金で首が廻らぬところへ女には逃げられる、神經衰弱を病んでやけくそとなり刑務所へは病氣屆を提出し二月三日犯行を決意し凶器を所持して出發大田に下車マントを入質して遊廓に一泊翌朝その他の一泊しなほ刑務所の戸を切り破つて草履を盜み自宅の强盜に侵入せんとした旨を自白した

氷が割れて ヅブ〳〵 牛橇五臺と 支那人二名

【新義州】平北厚昌郡東興附近の鴨綠江は可成りの急流であるため完全に結氷を見ない場合があるので厚昌郡東興署では通行を禁止してゐた處數日前東興の下流厚昌鎭洞の對岸から支那人二名が牛そり五臺に麥粉その他を滿載して氷上を交通したが中央部で俄然氷面破碎し五臺の牛そりも二名の支那人も全部氷下に陷沒行方不明となつた東興署では目下見張り巡査を置き附近一帶の氷上交通を禁止してゐる

自動車の新營業は 無暗に許可せぬ 慶南道當局の方針

【釜山】道路網の漸次普及するにつれこれまで比較的交通に惠まれてゐなかつた地方山間部にも自動車の需要が著しく增加しいまでは鐵道の敷設されてゐない地方にはなくてはならぬ重要機關となつてゐる

慶南道管内の現在自動車營業者は十五組合に達しその營業哩數は三百六十哩營業用の自動車だけでも約二百餘臺に達して居るが地方民の利用者が增加するに伴ひ最近新規營業許可願ひが著しく增加して來たが道當局の方針としてはなるべく既設營業者を擁護する意味からも取締上からも無やみと新規營業を許可せず寧ろ既設營業者の營業マイル數を延長せしむる方針であると

强盜と格鬪 數ヶ所に負傷

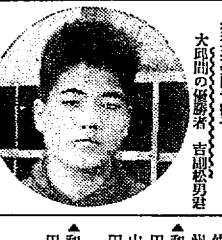
【大邱】慶北尙州郡普山面朴某(三〇)方へ四日深更覆面强盜押入り刃物を突き付て家人を脅迫金錢を强奪せんとしたが朴がひるまず賊と格鬪し大腿を破つたので一物も取り得ず逃走した、朴は格鬪の際全身數ヶ所に負傷したがいづれも急所をはづれ生命には別條ないと、目下犯人嚴探中

ゴム職工連 怒り出す 保證金の事から

【平壤】平壤橋口町正昌ゴム工場主任某は職工八十名から二ケ月前器具代および保證金として一人三圓づゝを賃金中より差ひいたがこの程職工側から三人の代表を出してその保證金は退職の際返還して貰ひたいと申出た處該保證金は工場主において隨意に處分すべきものであつて解雇その他如何なる理由によるも返還せぬとの答へであつたので八十名の職工は三日憤然同盟罷業を斷行したが平壤勞働同盟會幹事崔允玉の調停で翌四日から復業その後の解決は崔允玉が工場主と交渉中である

通信競技

大邱 既報大邱局通信競技大會は七日午前九時半より擧行午後六時終了したが成績左の如し▲珠算一等吉副松男▲電信部競技和文送信競技一等吉田勝輔▲歐文送信競技一等梅原徹男▲電話部競技交換柴岡千鶴子



大邱局の優勝者 吉副松男君

平壤 平壤郵便局では豫定の如く七日午前十時から通信競技會を開催、一般府民の觀覽者多數あり盛況のうちに午後六時閉會したが優勝者は次ぎの通り

郵便課一等平壤局西和三郎、二等同金濟勳▲電信課一等平壤局吳光燮、二等同玄泰默

釜山 釜山郵便局では七日午前九時から通信競技會を開催し、和田知事夫妻をはじめその他官民の參觀者一千六百余名に上り非常な盛況を呈した、各課の優勝者左の如し

▲郵便の部(内地區分)日野、齋藤、木石▲(朝鮮區分)宮原、永尾、清武▲押印、日野、清武▲珠算部山田(男子部)山本(女子部)▲配達區順路組守、金介同直淳▲(譯文)日山、稲田▲(歐文)大塚▲和文タイプライタ松尾ミヤ子▲電話の部(交換)平田アサ子▲(近藤トモエ佐藤シズ子▲ブラッキング)▲原市子桃崎ヒデ、中里キヌヨ▲記錄加田チエ子

大田 大田地方通信競技會は七日午前九時から大田局において擧行されたが出場選手は公州、清州、鳥致院、天安、洪城、江景、の各局論山、鎭南、全義、永同各所と大田の選出六十余名で競技の結果は次ぎの通り

▲特殊通常引受差立(十二通十二分)一等仲野登(大田九分十二秒)二等李昌煥(大田)三等金柱換(鳥致院)▲内地各府縣區分(三百六十枚十分)一等佐藤剛郎(大田五分五十秒)二等宗西義光(大田)三等杉山喜子太(同)▲鮮内鐵道區分(三百六十枚十三分)一等佐藤剛郎(大田)二等仲野登(同)三等西田秀次(清州)▲和文電報受信一等長尾純一(大田)二等金鳳烈(清州)三等杉山喜子太(大田)ピー組一等萩田昇技(大田)二等長野ヨシエ(大田)▲和文電報送信一等須田春男(大田)二等杉山喜子太(大田)三等英植(鎭山)ピー組一等中森萬(大田)二等萩田昇技(大田)▲市内電話取扱一等出利葉タミエ(大田)二等小川靜枝(大田)三等辻二治子(大田)ピー組一等平田キクヘ(大田)二等錦内ツル(大田)三等田中一(天安)▲市外電話取扱 一等清水ユキコ(大田)二等錦内ツル(大田)三等平田キクヘ(大田)▲紙幣計算(五百枚五分)一等平田京太郎(大田)二等大平三次(永同)三等藤森昇(江景)▲硬貨計算(百枚五分)一等鍋島貞次(洪城)二等藤森昇(江景)三等山本庄太郎(大田)▲押印(三百六十枚三分)一等大内田忠吉(大田)二等林永鎬(大田)三等山本庄太郎(大田)

平壤高普の 三年生も不穩 口をすべらした 教務主任を彈劾

【平壤電報】四年生の盟休事件から紛糾をつゞけてゐる平壤高等普通學校では六日宇野教務主任が三年生百二十余名を集めて學校側の態度を闡明し輕擧を戒めたがその際朝鮮民族の特性として常にこうした運動は、二三首謀者を處罰すれば解決するものであるから學校は自重する必要ありと口をすべらしたので生徒側は承知せず同夜某所に會合して種々協議を重ね八日は約半數の生徒は學校を休んで協議した結果宇野教務主任彈劾の陳情書を出し學校側の態度如何によつては四年生同樣强硬の態度に出る模樣である

南川消防組 充實の計畫

【南川】南川消防組では機關の充實を計る爲組頭野沢二之助氏は此程伊藤、山崎小頭と京城警察部消防組の見學に行き小隊長指導の下に警察部の研究をとげ多大の收穫をもたらし歸南したが南川の消防器具は舊式に屬するもの許りで一朝有事の際充分の能力を發揮し得ないおそれがあるので今回花田署長等と協議の結果この際寄附を仰ぎ新式ポンプその他を備へ付ることゝなり十日午後七時より南川乾晩里においてしろうと演藝會を催しその純益を基金として器械器具を買入れることに決定した

釜山の小火

【釜山】釜山府資業町七四金龍守方から八日午後二時半頃發火し大事に至らんとしたが逸早く消防組が駈けつけ同家をたゝき壊して漸く鎭火するを得た原因は同人の長男某(三)が家人の不在中マッチを弄したもので損害は二十五圓位

地方人事

▲生田内務局長 釜山滯在中の氏は十日歸任の豫定

▲武者鍊三氏(京電專務)八日朝釜山通過歸城

▲和田智吉氏(釜山署司法主任)丹堂逝去のため歸郷中の氏は十日歸任の豫定

▲守屋殖銀秘書課長 八日群山より沙里院に來たり驛前屋に於ける有志の發會式に臨み午後五時發急行で南行した

▲伊關両俊氏(大田郡守)事務打合の爲め九日本府へ出張

▲李鍾國氏(咸南參與官)五日元山へ出張七日歸任

▲池田哲哉氏(咸南警務課長)同上

▲淺山顯史氏(全州專賣支局事業課長)新任挨拶のため各方面を歷訪

▲西岡芳次郎氏(忠北地方課長)五日新義州視察六日歸任

▲吉野伴治氏(平北博川署長)五日平北道廳へ八日歸任

▲小松榮氏(平北朔州署長)同上

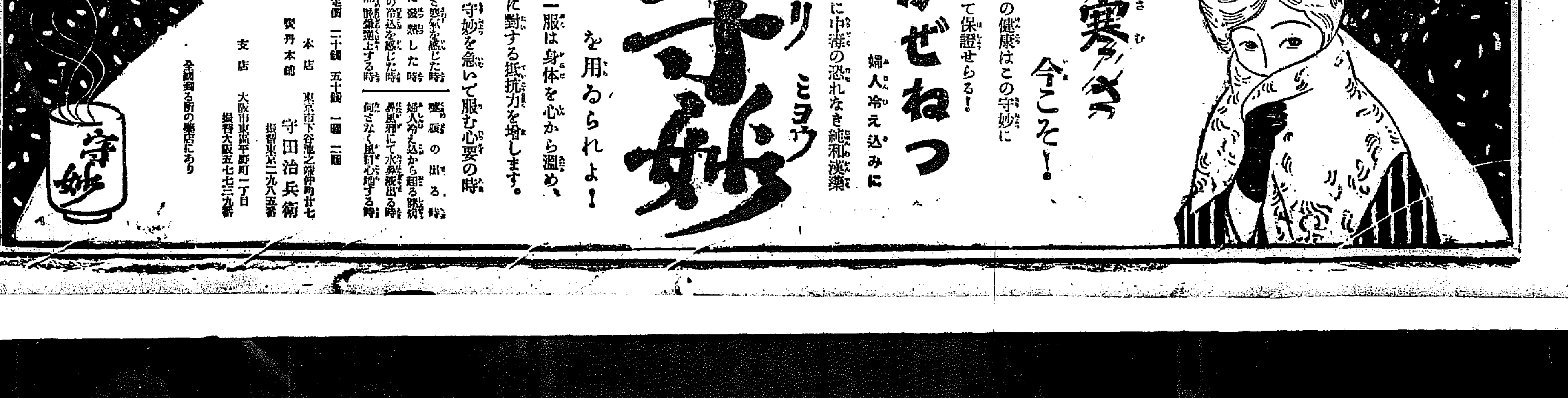
第三回 優勝旗爭奪 南鮮かるた大會

▼日時 二月十一日午前十時

▼會場 大田富士家

▼會費 金一圓(晝食を呈す)

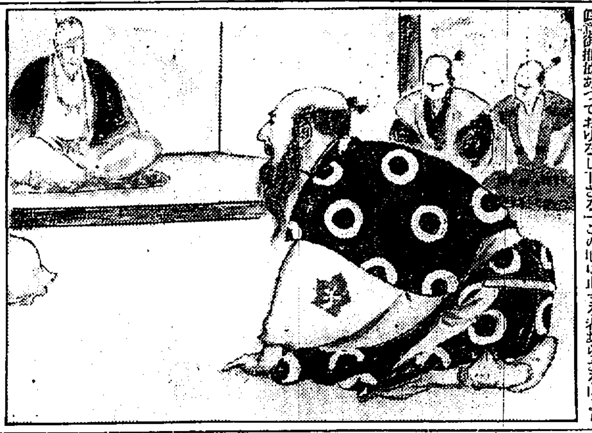
京城日報大田支局



戀の淀君

（百七十回）

松林伯知演　野口紅涯畫



大坂の城は地震にて大破いたしてこれを前田大納言利家と德川内大臣家康が総監となつて修理に力を盡くした甲斐あつて僅の間にその破損のヶ所もつくらうを得ました、秀吉はこれを大層喜んだ、ところがこの時家康と利家がどうか加藤主計頭の御勘氣ゆれまするようと願ひ出でました、この事は前三の願ひ、殊に諸方よりも清正を免してやつてくれと嘆願されてゐるそれに秀吉とて幼少より我遊くにつかへる加藤ですから決して憎い事はない、こゝでいよ〳〵主計をゆるすことになりました、しかし一應は清正の意中もたゞさねばならぬとこゝで加藤を御前に召しました、この時清正は感淚にむせび、清『何日に變らぬ御主君が御厚志、一片のお怒りに觸れたるも我個意御推察あつておゆるし下さる

との有難きお言葉、早速城中に伺候いたす』とこゝで上下を着用いたして御前に出ました、この時御前に控へてゐるは德川内大臣家康、それに前田大納言利家、つゞいて五奉行前田玄以、石田治部少輔三成、増田右衛門尉、長束大藏丞、毛利、島津、浮田、伊達の諸大名を始めとしてこれに諸將が列座してゐる實に秀吉の威力大なるを知られます、清正は御前に出で平伏いたしてゐる、とこの時前田利家が、利『これ主計殿、本日は上様御前にて御勘氣御免しの次第につき御前へ召されあるとのこと、心いたして返答いたしますよう』清『ハッ』利『決して謹慎いたすな、思ひのまゝを申し述べられてよろしからう』清『有難きお言葉へこの身に取り大慶の至りにござります』この時家康が、家『ヤヨ主計殿、御身は恐れ多くも太閤より兼知いたし居る、さりながら先般小西又孟郎如と申するもの、みだりにらいしこと、か

へすぐ〳〵も不所存の事と存ずる、又ゆゑなく朝臣が姓を犯せしことは如何なる次第か上様よりお尋ねあればしかと返答いたしますやう』秀吉の旨を家康が申した、これは德川としては清正をひごしたことです、何んとなれば直接秀吉よりかやうな事を問ひたゞすとなりますれば、加藤とて左様に無禮には返答が出來ない、それは秀吉

の威光も思はねばなりません、その事を推量してゐるから家康がこう尋ねた、清『恐れ入つたることにございります、わたくし大明と相戰ひし時、彼の國の使者我もとに參り、日本が兵は今は一人だにもこの地に止まる者あらざるにより

この身にも早速本國に立歸るがよい、しからざる時は四十萬の大軍を以て打破るとの事、又このたびの戰ひの總大將小西行長も今は日本國に立歸りゐる、とかやうに申しその節、清正が身を存せざる所存といたせし孟郎如と申する婦人を引渡すべしとの事にございました、ゆゑにこの主計、上様が威力の程を示しつかはさんと存じ、默れッ、小西行長彼は日本國の總大將にはあらず、彼は堺の町人にしてこのたびの戰ひが案内者である、しからばこの地をはなれたとて大明の大軍に恐れをなして日本の軍がしりぞきしにはあらず、その前勝はわれこれにとゞまりをる、又このたびが總大將とも申すべきは關白秀吉朝臣が家臣、かく申す主計頭清正である、この主計ある以上は如何なる大軍押し寄するとも如何で恐れようぞ、二日十萬の兵を打ち殺しなば僅四日

に四十萬が大軍は打ち亡すをうる、又孟郎如と申する婦人相渡せよとの事なれど、彼如きもの大明においてはこれをうやまうや知れざれど我日本にては捨るにその所をえらぶ體、婦女子に心痛はるも一人だに武人にはあらず、かやうな女輩すは易きことながら、左様なに上ある上は如何で相渡し遣はさうや、この者め切つて日本が武威を示し遣はさんとかやうに申してかの孟郎如をその使者が面前にて主計首を以て突き刺し、大軍に恐れおいかざる我が軍の威力の程を示し遣はしましてござります、かやうなる次第にてこの清正決して他意あつて、朝臣の姓を犯し又小西を罵りしにはこれなく、又孟郎如を切りしもかやうな次第にござります……』

京城府本町貳丁目
窪田醫療器械舖
電話本一八一九　振替京城四〇一三

通信教授
バイオリン尺八
マンドリン及ハーモニカ樂三味線
以上各別規則書郵券十錢（代物出來）
福岡市中島七〇　大日本家庭音樂會

カルシューム温泉
一度試みて入浴の價値を知れ
日の出

御家庭用
周山炭
商會

將棋新手合（二）

於ノ十三　東京市日本橋區　溝呂木將棋所

香落　△二段　志澤　春吉（東京）
▲初段　加藤　富久（東京）

（圖は四八銀迄の局面）

持駒（△志澤氏　ナシ　▲加藤氏　ナシ）

第四譜▽

△五二金左▲九六歩△九四歩▲四七銀△八二玉▲五六銀（八）△七二銀▲四五歩△同歩▲同飛▲二四歩△同歩▲四四歩△二五歩（三）▲四八飛△二六歩▲四五銀△同銀▲同飛（以下次號）

溝呂木七段講評

▲（八）五六銀上りは少し早し寧ろ角三六歩同歩同銀三五歩四七銀と指して歩を持つ方後に至りて大に指し易し

△（三）二五歩と突く所で一旦四七歩と打つ手もあれど穩に定跡通りに指したるはなにか策略ならん

二月十一日（舊十二月二十九日）

▲五黄▲暗劍無し▲木曜
▲辛未▲佛滅▲執▲井

▲五黄▲心に迷ひを生ずる内に守つて有利　散財注意　艮と北と丙が吉
▼六白▲目上の引立を受ける日　好調の調るのは午後　酉と南と未が吉
▼七赤▲嬉しい事が續く　企業旅行　求職就職上首尾　西と北と子が吉
▼八白▲吉祥盛大の日　思ひきり働いて巨利を占める　艮と北と丙が吉
▼九紫▲九分通りまで漕付けて破れる事ある日　用心　東と西と北が吉
▼一白▲我儘を押通さうとすると意外な失敗を招く　辰と東と坤が吉
▼二黒▲撓まず進んで結局は大成功に終る日　艮と西と丙が吉
▼三碧▲口舌を持込まれ易い日　堅く營業を守つて利　南と東と未が吉
▼四緑▲どう隨つても失敗となる　西と丙と未と丙が吉

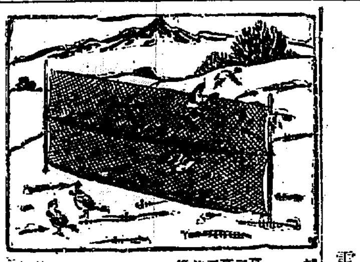
京城明治町三丁目
中央婦人科醫院
院主　衣笠茂
電話三三四〇番

十一日上映　果然現る　自働車の謎
大活劇　チヤヤルスレイ
チヤップリン・チヤッキー・クーガン主演
小泉嘉輔一人二役滑稽ニコニコ
日活猛闘大亂闘劇
[illegible]
頗る素敵　喜樂館

肺結核新藥
陸軍藥局方收載
ファゴール
醫學博士　高橋順太郎先生
藥學博士　下山順一郎先生　協力創製
衆評の批判
ファゴールは肺結核、肺尖加答兒、肺炎、肋膜炎の諸症に對し卓越の偉効を奏す。
この批判は衆口一致するところにして、就中醫學博士吉本清太郎先生をはじめ、十有餘先生の實驗報告は、その代表的のものたり。
ファゴールの眞價は此の報告により窺ひ知る事を得べし。
▼實驗報告集は御申越により郵呈す。
▼粉末錠劑共に各地藥店にて販賣す。
一手販賣元　東京市日本橋區本町　友田合資會社
（三共株式會社製造）
（FA-26）

金　銀　白金
細工の御用は本町の德力へ
預ひます
電話本局三九三九
德力

恋すてふ我が名は立ちぬトツカピン人知れずこそ用ひぞめしが
天辰齒科醫院
東京齒科醫學士　天辰親夫
仁川本町三丁目
電話九六八番



京城府漢江通電話交換局前一丁
入院隨意
芦刈醫院
産科　婦人科　外科
電話龍山一〇九番

捕雀用網上等絹糸製
カスミ網
高サ六尺長三間　三圓四十錢
高サ六尺長三間二圏張市三間　五圓五十錢
前金に限り送料負擔代金引換送料貳拾八錢
朝鮮京城永樂町
吉備商會
電話本局三一四番　振替四三二八番
國徑捕雀妙技公開
御網一張以上御注文の方に限り捕れる秘抜を通信教授致し候

專賣特許
眞崎ウドン・ソバ機械
眞崎麵機は全國の大半を占め能率優秀。運轉輕快。堅牢無比。使用者激賞。專門的完備せる工場と、超越せる技術は、絶對他の追從し能はざる特點を有す。
家庭用ウドン機械　金拾八圓也（最新型送料呈）
營業用製麵機　六拾圓以上貳千四百圓（型錄要郵券三錢）
（カタログ請求は番地記載を乞ふ）
創業明治三十年
麵機專門　東京市淺草區東仲町二〇
眞崎麵機商店
電話淺草四一八〇四番（外二個）　振替東京七五三一番

お化粧の順序
カテイ石鹸　クラブ洗粉　クラブクリーム　クラブ白粉　クラブ煉紅　クラブ粉白粉
美人
最新科學が完成した
純無鉛トイレット
クラブ白粉
若く美しくおなり遊ばせ
クラブ白粉の高雅な化粧美に依って……
現代の御婦人に文化的な色彩を與へるのはクラブ白粉の純眞な化粧美であります

愛飲家の方々に洩れ無く抽籤券を御添へ致します
銘酒富久娘印瓶詰は到る所の酒店に販賣して居ります
攝津灘
花木本家釀

三個函には景品封入
ベルベット石鹸

●アナタ　頭痛　ノーシン
家のある事に氣が付きはしませぬか◆自分の頭が低いので◆頭がわるいのでヽ頭が……
むり痛くなくても◆クシャクシャか◆ボンヤリして何となく不快を覺ゆる時です◆そんな時に
ノーシンを一ぷくのんでごらん◆忽ち頭はつきりし面白い程爽快となる

財界のにほひ

口實に過ぎぬ 京電重役の配當觀

株式會社の理事者は時あり て株主擁護の ために稱して たとへば高配當維持の策とする 。しかるにそれはまつかないつ はりである場合が多い。今日で は實に多過ぎるといふてよい。」

◇京城電氣會社の過日東京に催さ れた株主總會の模様を聞くに僅 々五分間で終了、株主に發言の 機會すら與へなかつたといふ。 おそらくその光景は會社重役が ズラリとプラットホームになら ぶ。大槻社長が何やら口の内で じゆ文めいたる挨拶をする。御 用株主が讀み上げ各議の各項一 括か何かの動議を出して賛成。 監査役が二三言いふたかとおも ふと『それではこれで』と社長 が起したつきり、重役連が下手 へ退場。といつたところだつた らうとおもふ。これではどこに 『株主』の存在がある。形式上 の存在はあるが實質的には何も ないと同じだ。存在せざる株主 なら擁護もへちまもあるもので はない。

◇それ程株主の地位なんてものは 或る場合蹂躙して顧みない欲ち なんだが、しかし又一面みて 居たのではトテも仕樣が出來ま いといふ事も、近代の株式會社の 實際を知られ等として一應肯 定しなければならぬ。ソコでこ れを肯定したる上左様に株主に 氣がねをする必要はないから改 良修理のため費用をさくとか料 率を引下げるとかその他公衆の 公益に貢献するためには配當を へらずことが有うべき道理だ

◇いづれにしても京電當局の株主 の利益擁護とは一の口實に過ぎ ない。

金剛社債 年八朱四月發行

金剛山電氣鐵道會社は來る三月一日東 京に臨時總會を開き社債五百萬圓 募集について承認を求むる事に内 定したが右は從來の如く銀行團 のもとに現物引受け利率年八朱 と内定せるもので募集につき今月 中に財團設定をへ抵當權設定は 一ケ月の餘裕を見て發行は多分四 月中旬となるらしい

任期滿了の 片山理事 補任はながらう

【東京電話】朝鮮銀行はその監理 組織の進行に伴ひ職務に權限の 變更につき、研究中で特に鮮滿地 方においては將來駐在理事を缺か ぬ内議もあるやに傳へられるが現 に滿洲支店總務のため大連駐在と なつてゐる鮮銀理事片山義勝氏は 本月二十八日の任期滿了を機會に 退職辭職することゝなり後任は當 分補任を見合せる模様である。」

殖銀債券を 勸銀擔保編入 大藏省の容認

【東京電話】勸業銀行手形擔保權 保勸銀の要求につき大藏省は勸銀 および農工銀行に對し擔保物件中 に殖銀債券を加へる事を容認した

富平送電再開

昨秋の水災にて送電不可能となつ た富平水利組合送電線はその後 修理に着手中の處今回送電線の復 舊を終り目下變電室の改修中であ るが遲くも三月中旬までには總成 すべく四月中旬より九月頃までに 千キロ(千馬力)の送電を開始す るはず

商議商業部會 對米貿易に付

京城商業會議所では九日午後一時 より商業部會を開催し、いや總督 府より意見を徴して來た『北米 貿易獎勵に關する件』に對する答 申方について協議した。

立木桐入札 在鄕軍人會の 事業資金に

公州の在鄕軍人分會では事業資金 にあてる爲今度公州面内に立木桐 をうゑてみたが大きくなつたので 百二十本一萬才を來る十四日午後 一時同分會で競賣に附することに なつた在鄕軍人會の入札は頗る面 白いとその結果が注目されてゐる

勞働法案提出

【東京電話】[illegible]は九日衆議院に勞働爭議調停法案を提出した

物産冷庫進工

中央物産會社では過般來冷藏庫の 建築中であつたがこの程內部工事 完成し和氣專務は目下内地に出張 して据付のモーターを物色中でこ ゝ數日間に決定の模様であるが本 月末頃から外部の建築に着手する はずである

麥酒工場地盛 技師が來鮮

大日本ビール會社では永登浦に分 工場を設置すべく敷地の買收もす でに濟んだが本月中過ぎまでには 本社工作部の技師が一人出張して 敷地地盛の實地調査をするはずで ある。」

果商聯合 近く總會を開く

果實販賣者が販賣に際して同志打 を避けるため内地では靜岡、北海 道などにはすでに販賣者組合の聯 合會が出來て、販賣について圓滑 を期してゐるが朝鮮においても、 鎭南浦、黄州、大邱、三浪津、龍山 浦の各果實同業組合が聯合會を設 置すべくすでに申合せが出來、本 月中には總會を開いて具體的の協 議に入るべく、この聯合會が設立 されたあかつきは各組合の販路の 決定、種子の購買、害虫驅除の方法 等について聯合會がこれを指導し 各組合の販路が圓滑になるであら う

資金回收順調 金融界頗る閑散

一億六百萬圓臺の保合であ つた鮮銀券は本日發行高一 億五百六萬圓限外一千四百三 十八萬圓と發行高百萬圓を 減じ限外百萬圓を増したこ れはコールの二十萬圓引縮 りによるものなるが一方舊 正前とはいひながら資金需 要極めて閑散にて回收順調 である結果如上銀行券の收 縮を見たものであらう

柞蠶生産狀況 七千四百萬顆

大正十四年の柞蠶狀況は飼育林反 別五千六百七町歩期の飼育戸數 八百二十六戸、秋期の飼育戸數百 十二戸、是等の放養蛾數は前者二 百九十八萬五千蛾、後者四十五萬 蛾、合計三百四十三萬五千蛾にし て產繭を見るに春期六千七百九萬 四千顆、秋期七百二十一萬顆、合 計七千四百三十萬四千顆を算す之 を前年に比するに飼育林反別三千 百九十二町歩(三割六分三厘)春 期飼育戸數百八十戸(一割七分 九厘)を減少し、秋期飼育戸數 に於て二十三戸(二割九分八厘)の増加を示せり次に放養蛾數 に就て見るに春期六百三十五萬 九千蛾(六割八分一厘)秋期四十 一萬五千蛾(四割八分)合計六百 七十七萬四千蛾(六割六分四厘) を減じたるも產繭額に於て春期八 百一萬顆(一割二分七厘)秋期二 百八十四萬三千顆(六割五分一厘)合計一千九十五萬三千顆(一割 七分三厘)増加せり之を要するに 大正十四年の飼育林反對及放養蛾 數の前年に比し減少せしは主とし て柞蠶飼養の爲入國せし支那人勞 力に因るもの如し而して何 かりしに因るものゝ如し而して飼 育成績寄の良好なるは擬して氣候 順調なりし爲にして秋蠶成績の稍 不良なりしは飼料の適當ならざり しに因るもの如し

舊正近つく 倉業大弱り 穀物信託專務 淵木喜次郎氏談

◇舊正今頃になると穀物の出廻 りにて繁忙となるのであるが今 年は實に閑散である。尤も一月 中旬頃には多少の活氣があつた が二月に入つてから相場の値下 りで舊正を控へてゐる今月末た に思はしき出廻りを見ない

◇これは相場次第で今後出廻り 増加を見るかも知れぬが何しろ 今までに小農家は持耐へなくな つて手放したが中農以上は日和 見から米價の引返しを豫想して ゐる

◇たゞ綿糸布が需要期とて多少動 き出した關係で一般商品界の不 振に鑑みて惧に氣をはいてゐる 以上倉庫業者から見たホンの一 面に過ぎぬがいよいよ今年の商 況は昨年よりも寂しく商內閑散 營業者は大弱りである

仁川から 北海道へ 米を積んだ 日福笠戸丸

仁川の日濟汽船會社では仁川港よ り裏日本の各港を經て北海道函館 に到着の新航路を開く始するに決 し一千五百噸級の笠戸丸が其處本 航として敦賀、舞鶴、伏木方面行 きの玄白米を積込み本日出港した が同社では更に大成丸をも此航路 に當て仁川函館間を同航せしむる 模様である

鮮内手形交換

一月中鮮内手形交換高は左の通り

特別税として課税

【東京電話】[illegible]利子税則を營業收益税制より控[illegible]に反すとの意味 でこれに鑑し內務當局は市町村税[illegible]と照して[illegible]税を強制するは斷じて許し得ざ るところ[illegible]の答辯に當たり 大藏省は利子税制控除に依る不 足は特別税として課税すべく內[illegible]といふに意見の一致を見、かつ特[illegible]税なるをもつて政府は別にこれ[illegible]せぬ

株式

大阪確りに 保合手堅く

大阪の寄り安を入れ寄り勢は安く 跡大阪の大引高等で戻しかけたが 大新が安いので大新のみ軟調を 辿り更に引際大新の止めを早耳筋 の賣りで崩しかけたが押目は買人 氣強く結局大新は六圓十錢と反落 其他は大阪堅りで手堅く保合大引 した(前場)

▲京取保合▲鐘新七十錢高▲大新 一圓六十錢安▲仁新保合▲安取一 圓高

(單位千圓△は減)

	一月中	前月比較
京城	四八、二一〇	△一四、八九五
釜山	一七、六四六	△五、八七〇
仁川	八、二五四	△二、七七八
平壤	四、三〇五	△一、三四一
大邱	二、三九二	△三〇五
元山	二、〇三二	△六〇五
木浦	二、六三三	△三一〇
群山	五、三四七	△七〇七
計	九〇、八一四	△二七、一一三

島德相場か

大阪市況け大體前日より見直し模 様となり戻りの商情を示し大新獨 り反落を告げるに至つたが右は島 德氏事件の漸く核心に觸れ來つた 結果入氣的に反落を告ぐるに至つ たものと觀測せられ大勢上何等の 懸念を要せずとの人氣案外強く一 部賬入覆りの外資物薄賣探への一 々の場面であつた殊に一般の人氣 は高い處を掴かんでも辛棒すれば

硬言軟語

野線家曰く大新の此の押目は相 場に一段の彈力を添へたものであ ると

◇今朝大阪の止め安でいつも通り 早耳筋の茶ぶつきで大にぎわい

◇早電といへば八日後場の大阪電 報は市場には一〇七五〇寄り七 〇 八〇〇 一〇〇 七九〇 〇 五〇 六二〇大引と入り電 通から本社には一〇七五〇寄り 七〇 八〇〇 七六〇 五〇 六二〇大引と入つたすこしくへ ンな氣がする

◇これは相場次第で今後出廻り

古川陸治氏 後場鐘新高

群山古川陸 治氏より京取仲買人志望申出でが あり九日仲買組合の同意を得て總 督府に仲買人の認可申請書を提出 綾はあつても結局上だとの見解か ら容易に投げ物は現はれて來ない 斯る人氣は財界の根底深く買根據 を殺くに至つた結果で諸株高の裡 に大新のみの安いのは大新として は最も注目すべき點であらうが大 勢觀としては金融其他の事情から 舊正明後に於ては一般の活躍を呈 するものと見られ安値は絕好の押 目と見て買の一途あるのみと唱へ られて居る

後場は鐘新三圓高の品勝に其他の 小戻りを入れ人氣強きも巡波氣分 に氣乘らず結局鐘新は三圓五十錢 を高値に二圓八十錢大新は七圓三 十錢寄り六圓九十錢と往來安取奧 地高を伸へて九圓四十と往來安取 奧地高を伸へて九圓四十錢と品朝 紡もパイカイで二十圓と付け活氣 含みの商情を示した(後場留中)

鐘新獨り光る

鐘新は前場も強調を呈し後場は更 に百五十三圓四十錢と上乘せ諸株 不振への裡に獨り光つて居る

大新不足減少

▲大新は 賣方が實株を渡し不足二百三十枚 に減じ通日歩も六十錢

期米

軟派賣向ふ

天候の回復に三十二圓八十錢と寄 付地場小口筋の買incみに八十八錢 と踊したるも株安と大阪の氣綏み 移りに再び軟派の賣物を喚び七十 五錢鹹込まれて引(前場)

正米

結局持合ひ

京城 今朝始めは四等級三十 圓七〇より七五錢を唱へたるも仁 川よりの噂によると同地に入込め る内地注文中取消のもの出でし處 にて又沿線方面より多少の出廻り もあり勞跡忽ち狀變りとなり結局 丸キ三等三十三圓一〇四等三十一圓六 〇酒樂良都三〇圓四〇見當の持 合となり小口弗々の取引が行はれ て居る

仁川 丸キ角チ三等三十三圓二 〇四等三十二圓六五より六〇一等白 三五圓四〇見當にて一錢安なるも 賣物薄に取引閑散である

依然小競合

目先の正米高を期待して賈氣をは らめも賣勢之に添はず四圍の事情 から下にも行くめと云ふ狀態で双 方の眼先ふ競合に引(後場) 當の持合に引(後場)

米の物は飽く迄賈ふて出るより仕方 がないと

強氣の主張

買方主力の意見によると採算時代 に先限の高いのは當然で而かも正 米との採算上定期の方が割安であ り又賣方の持ってゐる正米の出 廻りも全然期待を裏切て反對に在 米減少と云ふ醜態性を帶びて來た 處から見ると現在の出廻は割に少 ない農家の容易でなく高級農家の 大なる相違があるとし思ひと ない事は珍らし現象で今後補次喰減 らす一方の米である以上此邊值頃 のない事

樂觀賈は尙早

現在は採算時代の相場として正米 の事情を輕視する事は出來ないの は勿論で今後軟賈米が定期に先れ る様な時期を控へ居る丈け目先の 成行きが手堅いからとて決して樂 觀賈出來ない既往の例に徵するも 相場が先喫をつとめてから後の事で 近が先喫をつとめてから後の事で 當限より割安にある間は例令採算 時代でも本質的に直る場合は大抵 い現在迄の頭がよからぬで當 米事情に悪るい處があるからで當 正明けには大小今日の咎めが出さ うである

強氣弱氣

▲今日仁川沖でのタリヤータヤ コレーツ號を沈した記念日だ▲ 現在の買方が信逆それにちなん だと云ふ譯でもあるまいが八方 から寄込んで來る敵の彈丸をも ものともせず受け止め大阪下げで も當所が下げない所が勇敢なも のだこうなると賣方は露艦見た いに結局後の中のネズミになら うも知れない

正米買進む

正米筋は例年上場米秋から春にかけ 内地方面は玄白米の先約を結び後 筆か主面に現品の買入れに著手するの であるが本年は全く例年に反し先 月來の相廻り潮にて小口物は更に 内輸り物は現品を先に拐らざれ ば狂渦に買込めないと各正米筋 は殆と一齊に正米の買附に奔走し 始めつゝあるが意の如く手に入ら ず此調子では近く一漲みかあら うと豫想せられて居る

正米標準相場

丸キ四等	三一圓六〇
白米卸値	三四圓九〇

▲仁川穀物出入(九日)

	出	移	入
玄米	(俵)	三、〇四三	
白米	(叺)	一四、九五九	
大豆	(叺)	一、〇〇〇	
白米	(叺)	九九〇	
同二斗入	(袋)	九、七三五	
玄米	(叺)	二、三〇〇	
大豆	(叺)	一、八五〇	

鮮内延べ (九日前場)

釜山	現物殺良都三三圓一〇	神力三二圓七〇	出來高三千四百石
	二月末	三月中	三月末
一番	寄		三二五〇
	止		三二五〇
二番	寄		三二五一
	止		三二五一
三番	寄		三二五五
	止		三二五五
四番	寄		三四六
	止		三四六

大邱	現物穀良都三二圓六〇	神力三二圓	出來高六千二百石
	二月末	三月中	三月末
一番	寄	三三三三	三二五八
二番	寄	三三八	三二六〇
三番	寄	四〇	三二六二
四番	寄		三二五七

群山	現物金羅三等三三圓二〇四等三三圓五〇	出來高七千百石	
	二月中	三月中	三月末
一番	寄止	[illegible]	三三六〇〇
二番	寄止	三三五〇	三三六三五
三番	寄止	三三五〇	三三六五
四番	寄止		三三六五

商況

果物が安い 明太は高い

舊正も目前に迫つたが生果や海產 物の賈行は何れも昨年より殺は多 いが金高は大して多くない、生果 は一般に昨年より安く、殊にミカ ンは六、七割、梨は二割內外安い たゞリンゴが幾分高い様である。 野菜はワケギ、三葉、冬瓜等の 料理屋向の高級品は內地から輸入 されてゐるが其の他は農家に於て 貯藏が巧になつたために品質は內地 品に比して劣つてゐるが價格は安 く、昨年の約半値である。たゞ海 產物が高く、その主要物たるメン タイ、ニシンは其の價格昨年の倍 額で賣行きも少い。(中央物産內 田主任談)

肥料碇り

硫安日窒物二 三月積仁川沖渡七圓十錢、四月十 圓丁度と何れも大日物暴落の影響 で十錢內外下押し目先六圓六十 錢見當で低落見込なるが期近 物は案外碇りにて豆粕安東乘一月 二圓二十四錢四月二十六錢と保合 商狀

大豆

龍山四等一七圓四〇錢 汗一七圓二〇長湍連頭一七圓八〇 の持合閑散である

鮮魚 (九日京城魚市場)

▲十貫に付圓▲タイ六六▲小ダイ 四〇▲モエご八〇▲ブリ二四▲ヒ ラス二五▲サバ二二▲メバル一四 ▲ボラ一七▲アナゴ一四▲ヒラメ 三五▲タコ一七▲柱ガイ三五▲ア ワビ四五▲ニベ三〇▲赤貝二一▲ チヌ四〇▲カレイ七

釜山海產市況 (八日)

▲鮮魚 入船數四十四隻水揚高 四十二千六圓六十錢薄漁で順調 だけに多く一般相場は保合値は八 百四十五尾一尾平均八十五錢十貫 建値は

▲タイ五〇▲アカ八▲サヨリ二 二▲ヒラメ三〇▲ブリ五〇▲カツ 六▲アジ一八▲サバ一六▲雜 魚六(七日釜山水產會社)

▲銀杏草 在庫極少檢查上六圓 五十錢並五圓五十錢

▲鰊 大鉦の出廻りに大口の取引 あり出來值は六十圓乃至八、九十 圓で奥地へ移出

青果 (南大門市場八日)

▲大根十貫一圓九〇▲人參同三圓 五〇▲玉葱同四圓▲白菜同二圓五 〇▲ネギ同三圓二〇▲水菜同二圓 六〇▲セリ百把一圓七〇▲タケノ コ十貫一五圓▲ナシ三貫五入三圓 より二〇▲リンゴ三貫入より五圓 ▲ネーブル五圓三〇▲ポンカン十 貫一六圓▲金柑一箱五圓二〇▲西 瓜十貫一五圓▲銀杏百貫一三圓

海外砂糖

▲キューバ 實糖 二弗二分の一 ▲ジャワ糖 二、三日銀 休會 ▲倫敦糖 三日銀 一四志五片四 分の一

●大阪三品

[illegible]

●鋼平鋼

[illegible]

●横濱生絲

[illegible]

●大阪砂糖

[illegible]

●砂糖現物(日糖ST)

[illegible]

海外經濟電報 (九日)

倫敦銀塊 三〇片十六分の十五 英米爲替 四弗八六仙十六分の七 米 棉 式拾錢安 印 棉 スチール株 一三三弗八分の一 アナゴンタ 九四弗八分の七 ミツドリング 經育銀塊 現物七二圓 六七仙丁度

鮮銀帳尻

發行高 一〇三、〇九三、〇〇〇 正貨準備 四〇、〇六九、〇〇〇 保證準備 六二、九二三、〇〇〇

對外爲替 (鮮銀建値)

倫敦 一志十片三二分七 紐育 四五弗丁度 上海 六〇兩丁度

日銀帳尻

發行高 [illegible] 減

米況 (九日)

▲仁川

節	當限	中限	先限
前場(一)	[illegible]	三三・三九	三三・八〇
(二)	[illegible]	三三・四〇	三三・八一
(三)	[illegible]	[illegible]	三三・八五
(四)	[illegible]	[illegible]	三三・八八
(五)	[illegible]	[illegible]	三三・八六
(六)	[illegible]	[illegible]	三三・八三
(七)	[illegible]	[illegible]	三三・七八
(八)	[illegible]	[illegible]	三三・七七
(九)	[illegible]	[illegible]	三三・七九

常限 中限 先限

節	當限	中限	先限
後場(一)	[illegible]	[illegible]	三三・七五
(二)	[illegible]	[illegible]	三三・七七
(三)	[illegible]	[illegible]	三三・七六
(四)	[illegible]	[illegible]	三三・七六
(五)	[illegible]	[illegible]	三三・七五
(六)	[illegible]	三三・三九	三三・七九
(七)	[illegible]	三三・三九	三三・七九

買入値段三一・一〇 三三・三〇 三三・八〇
常限(石) 中限(石) 先限(石)
出來高 一、八〇〇 二一・七〇 一三・六〇〇
出來高 一三、六〇〇石
累計 五四、三一、八〇〇石

各店俵合せ

常限賣方 金太八〇〇▲丸カ七〇〇
〇〇▲丸玉二〇〇丸マ一〇〇
同買方 丸ツ一〇〇〇▲金益四
〇〇▲丸イ三〇〇ス丸一〇〇
中限賣方 金太一七、六〇〇▲丸
カ三一〇〇▲丸米六〇〇▲丸平
四〇〇
同買方 丸ツ九四〇〇▲丸マ四〇
〇〇▲丸玉二八〇〇▲丸富一七
〇〇▲金益一六〇〇▲丸イ一二
〇〇▲ス丸九〇〇▲丸鬮一〇〇
先限賣方 丸平一七〇〇▲丸玉六
七〇〇▲ス丸四七〇〇▲金益四
〇〇▲丸福九〇〇▲丸カ五〇〇
同買方 丸ウ一、二〇〇▲丸
マ九一〇〇▲丸イ二〇〇▲丸
米八〇〇▲金太四〇〇

●東京

節	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中止	[illegible]	[illegible]
一節	三八・二五	三八・二〇
二節	三八・一七	三八・〇九
三節	三八・二六	三八・一八
四節	三八・〇八	三八・〇四
五節	三八・〇九	[illegible]
六節	三八・一九	三八・二八
七節	三八・二〇	三八・〇二
八節	三八・一〇	三八・二三

●大阪

節	前場	後場
當寄	三五・〇九	三五・一一
中止	三五・〇九	三五・二四
一節	三六・四一	三六・四三
二節	三六・四〇	三六・四五
三節	三六・五〇	三六・四三
四節	三六・六七	三六・四四
五節	三六・七一	三七・一四
六節	三六・七五	三七・二三
七節	三六・七九	三七・一二
八節	三六・七八	三七・一
九節	三六・七〇	三七・〇六
十節	三六・六七	[illegible]

引附缺配

●神戶

	前場	後場
寄付	三六・四九	三六・五七
止め	三六・五〇	三六・四一

●下關

	前場	後場
寄付	三六・一八	三六・二〇
止め	三六・二五	[illegible]

●桑名

	前場	後場
寄付	三六・八五	三六・八二
止め	三六・八一	三六・九二

株式 (九日)

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	[illegible]	[illegible]	二七・八〇	二七・六
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩
京取	二〇一(買)	[illegible]
鐘新	一〇六・二〇〇(不)二〇〇(逆)	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
仁取	九〇〇	[illegible]
同新	三〇〇〇	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]
朝取	九〇〇	[illegible]
全北	一八〇〇	[illegible]
朝新	一四〇〇	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]
久新	七〇〇〇	一一〇

	出來高	出來不申
▲長期	五、三三〇枚	
累計	二、九七〇枚	
▲短期		
累計	一二〇一、六六〇枚	

短期玉表

	賣方	買方	限建差引
京取	四	八	四、六九〇
鐘新	九	三	一、〇二〇
大新	九	五	五、〇〇〇
仁新	二	四	一八〇〇
久原	四	四	四二〇〇
安取	六	三	三八〇〇

東京現株

東株一九〇・五〇 同新一四八・五〇
鮮銀四八・一〇 同新一三一・〇〇
朝鮮五四・八〇 同新一三・七〇〇
鐘紡二二七・五〇 同新六八・〇〇
東拓四七・〇〇 同新二五・〇〇
富士紡七六・一〇 日石九七・九〇
鐘取三三・三〇 滿毛
▲新東短期(安) 五分利公債

大阪長期

銘柄	寄付	大引
前場 鐘紡	二七三・八〇	二七四・七〇
同新	一五三・五〇	一五四・九〇
大株	一二七・八〇	一二八・三〇
同新	一〇八・九〇	一〇八・六〇
日鑛	一一〇・一〇	一一〇・四〇
久原	八〇・〇〇	八〇・一〇
同新	一八・四〇	二八・六〇
郵船	八四・四〇	[illegible]
同新	三四・六〇	三四・七〇

大阪短期

銘柄	寄付	大引
前場 大新	一〇六・五〇	一〇五・四〇
鐘新	一五〇・六〇	一五二・〇〇
久原	七八・六〇	七八・八〇
大阪東新	一五九・一〇	一四八・一〇
後場 大新	一〇六・七〇	[illegible]
鐘新	一五三・一〇	[illegible]
久新	七九・一〇	[illegible]
大阪東新	一五〇・〇〇	[illegible]

安東株式

	寄付	大引
▲八日後場 安取 先當	九九・八五〇	一〇九・六〇〇
▲九日前場 安取 先當	一〇九・五〇〇	一〇〇・三〇〇

財界彙報

▲京城手形交換高(九日) 枚數 四、四五四枚 金額 二、四七二、八三六圓

▲正貨準備 一〇四、九八〇 限外發行 一〇四、四二三 減 一〇二 貸出高 四六、八二一 增 三六二

內地コール

	東京	大阪
無條件	一、〇〇より	一、〇〇
翌日拂	一、〇五より	一、一〇
月越	一、〇〇より	一、二〇

▲京取新田マラウ 手口▲前場▲京取新田カイ三百九十枚▲ リ、白柴、新田カイ三百九十枚 鐘新新、田道、魚ウリ、有田、新 田、南、白柴二百九十枚▲大新洪 柱、新田、田道、南、白柴ウリ、 成濟、新田、田道マ バラカイ千四 百九十枚▲仁新成濟やり、新田カ イ十枚▲安取南ウリ、新田カイ三 十枚

歩み ▲前増▲京取二七五〇(寄)五〇 四〇 六〇(大引)▲ 鐘新一五〇 一三〇 二〇〇(寄)五〇 一八〇 二〇〇 引)▲大新一〇六八〇(寄)七〇 六〇 七〇 八〇 七〇〇 一〇〇(大 四〇 二〇 一〇 四〇 一〇〇 〇〇 六〇 一〇 七〇〇 五〇 〇〇 〇〇 三〇 一〇〇 六〇 五〇 一〇(大引) 六〇〇 四七

▲金組理事會 來る十六日より 五日間京城商議會議室に於て開 催

▲軌道營業了 京城電氣の鐵路 通り軌道を敷替中の處此の程竣成 した

▲鮮鐵の入澤副社長と併願當務と がおそらく鐵道局へまかり出で 役員だけはいねをかぢらしてもら ひたいと陳情におよんだ▲ソコで 大村局長は大きく納まつてよろし い承知と答へた▲といふのはこの 會社に鐵道を延ばしてもらひたい とおもへばこそ挑込に應ぜぬ株主 が難の様であるけれども▲どうせ アンなものに騙まぬときめれば何 がどうなつたつてかまはない▲挑 込資合とはただのゴ挨拶ャとの腹 だからだとの評判だ▲から見くび られてはすいわかぢり會社もかな ないね

▲挑込の儀は一年間延期、やはり

第九回營業報告

自大正十四年七月一日 至同年十二月三十一日

貸借對照表

(資産之部)

營業保證金	[illegible]
銀行定期預金	[illegible]
銀行通知預金	[illegible]
銀行當座預金	[illegible]
有價證券	[illegible]
貸付金	[illegible]
什器	[illegible]
未經過電話使用料	[illegible]
取引人身元保證	[illegible]
取引證券	[illegible]
營業用什器	[illegible]
未收入金	[illegible]
對小洋勘定	[illegible]
未收入定期取引金利息	[illegible]
假拂金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	一、[illegible]

(負債之部)

資本金	[illegible]
取引人身元保證金	[illegible]
未交付株式配當金	[illegible]
未拂取引保證金利息	[illegible]
元取引人身元保證金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
未拂株主配當金	[illegible]
本借入金	[illegible]
臨時取引人身元保證金	[illegible]
欠損補塡準備積立金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

(資産之部)

銀行當座預金	[illegible]
假拂金	[illegible]
賣買勘定	[illegible]
小洋勘定	[illegible]
合計	[illegible]

(負債之部)

賣買勘定	[illegible]
假受金	[illegible]
對小洋勘定	[illegible]
合計	[illegible]

損益計算書

收入	[illegible]
支出	[illegible]
利益金	一、[illegible]

利益金處分

一金七萬九千六百五拾九圓六拾六錢也 利益金
一金四萬八千貳百拾圓也
之ヲ處分スルコト左ノ如シ
一金參萬壹千四百四拾八圓 常期純益金
一金參千貳百圓也 法定積立金
一金貳萬圓也 別途積立金
一金壹萬圓也 配當金
一金參千六百四拾八圓 役員賞與金
一金 後期繰越金

右ノ通リニ候也
大正十五年一月
奉天取引所
信託株式會社
專務取締役 原田孝七
取締役 山口精一
取締役 大江三郎
取締役 山田三平
取締役 松井鐵大
取締役 市川雅
前記各項ノ調査ヲ遂ゲ其正確ナルヲ承認候也
監査役 高橋仁八
監査役 岡崎忠次郎
監査役 平井三郎

總督登廳

齋藤總督は宮邸[illegible]登廳すると

▲宮部敎治氏(本社副社長) 九日午後六時京 城發鐵道で內地へ約十 日間の豫定

▲寺內(陸軍)部長 八日午後六時 城着

▲矢鍋氏(殖銀理事) 八日の夜南 鮮地方へ[illegible]

商議工業部會

[illegible]は九日午後[illegible]も恢復したので來る十六、七日頃東上に內決した

株式讀本 東株の新研究

前東京商業會議所議員 谷崎二三著

全一冊三六版 紙數二六〇頁 定價送料共 一圓八十錢

本書は著者が絕對の自信を以て公けにしたのであるから目 次や内容を擧げて說明する事は御免蒙る、讀んで價値がな いと思つたら返送して呉れ給へ、代金を返却する。

僕は學生時代から相場が好きで、學校を出ると直ぐ兜町に飛び込んだ、其時不心得千萬の師 郎だと、恩師某博士から損られた。撲られた原因は東株である。併し好きで飛び込んだ兜町 だから、相場をやるのは東株一點張りで、百萬圓を儲けもし、取られもした。即ち幾度か死 生の巷に出入したのである。從つて東株の研究には終始一貫、あらゆる犧牲と努力を拂つて 來た、此の犧牲と努力より得た貴とき體驗を傾倒したのが本書である。 時は財界の元龜天正時代だ、市況は特に東株を中心として、稀有の大相場が展開せんとして居 る。此時此際、本書を一讀せざれば、到底東株を語り、相場を談ずる資格がない。實際家は 勿論、財界に志ある士は是非一本を求められ度い。尙一言自信を述べるが附錄とした三種の 東株高低表は明確詳細を極め、本書以外斷して他に見る事が出來ないものである。

附錄
▬東株創立以來四十九年間每月高低値段明細表
▬新東株明治四十年以來毎月高低値段明細表
▬新東短期取引開始以來毎月高低値段明細表

發行所 東京市淺草區淺草橋 電話淺草七五九六番 振替東京二〇〇八二番 谷崎組出版部

■御註文は直接發行所へ振替又は郵便爲替にて願ひます

賜宮內省御買上榮
最上醬油
高
品質に 聲價に 賣行に 鮮滿第一
カマードッシ
キッコーマン
仁川 高杉醬油釀造場
京城 御買上 [illegible]

院長 醫學士 村上龍藏
內科 小兒科
村上病院
京城府永樂町二丁目(商品陳列館前) 電話本局 一六二三番 自宅 三六七番

まつけ下し
ドクトリ丸
ばいどく そうどく 麻病其他の毒を下し つうじをよくす
藥價 五拾錢 壹圓 貳圓 參圓 五圓 拾圓
本舖 大阪 四ツ橋 本林丁子堂
至る處の藥店にあり